

# 第二十七回 帝國議會 關稅法中改正法律案外二件委員會議錄(速記)第二回

會議

明治四十四年三月十一日午前十時五十八分開議

出席委員左ノ如シ

植場

大繩

久雄君

綾部

惣兵衛君

齋藤

巳三郎君

平君

森田

勇次郎君

大久保弁太郎君

富島

暢夫君

牧野

平五郎君

森田

國吉君

山岡

國吉君

關田

嘉七郎君

大井

ト新君

本日ノ會議

出席政府委員左ノ如シ

大藏省關稅局長

櫻井鐵太郎君

大藏省主稅局長

菅原

通敬君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

關稅法中改正法律案

賣藥稅法中改正法律案

砂糖消費稅穀物消費稅等ノ徵收ニ關スル法律案

○委員長(植場平君) ヲレデハ開議致シマス、昨日ハ一十九條マテ質問ガ終リマシタ

ノデス、本日ハ法律案ノ第二十一條ヲ議題ニ供シマス、別ニ御質問ハゴザイマセヌカ——

ソレデハ御質疑ナイモノト認メマス、二十三條ハ削除ニナツテ居リマスガ、是モ御質疑ガ

ゴザイマセヌケレバ二十四條ヲ議題ニ供シマス

○委員長(植場平君) 此場合ニ念ノ爲メニ申上ゲテ置キマスガ、三十九條ハ餘程分

レテ居リマスガ、是ハ一括シテ御質疑ニナルヤウニ致シタイト思ヒマスカラ、念ノ爲メニ申

シテ置キマス

○森田勇次郎君 朝鮮ノ貨物モ外國貨物トシテ取扱フコト、スルト、門司馬關モ其

中ニ加ハルヤウニ思ヒマス、敦賀モ亦或ハ必要ガナケレバナルマイト思フノアリマスガ、是

ハ通路指定ノ必要ハアリマセヌカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 唯今申上ゲタヤウニ、稅關ガアル所ニアリマシテ、鐵道

ノ連絡ノアル所ハ、殆ド總ニヲ指定スル積リテゴザイマス、今日アモ指定シテアリマスノ

ハ、今日ハ勅令デヤツテ居リマス、横濱新潟間、横濱青森間、横濱名古屋間、名古屋

大阪間、名古屋敦賀間、四日市敦賀間、大阪敦賀間、大阪下關間、大阪宮津間、

神戸宮津間、門司長崎間、門司唐津間、唐津長崎間、函館室蘭間ト云フモノガ今日

現ニ指定サレテ居リマス、御覽ニナルト大抵此位ナ鐵道ノ連絡ガアレバ、殆ド何レノ方

面ニモ先ツ連絡が出來ルト申シテモ宜シイノアリマス、小サイ所ハ一一二抜ケテ居リマス

ケレドモ、是デ大體ノ日本中ノ重ナル幹線ノ通路ハ是テ連絡が出來ヤウト思ヒマス、尙

此以外ニ必要ガアレバ命令ヲ以テ指定スル、斯ウ云フ考デアリマス

○山岡國吉君 此三十九條ノ二項アリマスガ、舊法ニモ往々アルヤウデアリマスガ

セウ——御質疑ガナケレハ次ニ移リマス、第三十九條

○大久保弁太郎君 捕取リノタメ三ヶ條程一度ニ御詰リ下サルヤウニ往キマセヌカ

○委員長(植場平君) 此方が早イデセウ——是モ簡単デスカラ御質疑ガナイデ

如何デゴザイマスカ——御質疑ガナケレハ三十七條ニ移リマス

○大久保弁太郎君 先頃關田君ノ御尋ニ通路ト云フノニ付テ御答ヲ

得タヤウデゴザイマシタガ、此場合ニ今一度唯今豫定セラレテ居ル命令ヲ以テ定ムル陸

路ノ通路ト云フノ承ッテ置キタウゴザイマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 三十九條ニ付テハ前回大略申上ゲタ通リテアリマス、

陸路ノ運送ヲ開クニ付キマシテ、通路ヲ命令デ定ムル事ニナリマス、ソコデ今回ハ先ツ新

橋停車場、横濱停車場、名古屋停車場、神戸停車場、大坂停車場、此所ニ差當

リ關稅ノ役人ヲ出張セマシテ、所謂此場所ヲ保稅地域ト致シマシテ、此處ニ輸出入ノ

仕事ヲ取扱ハセル、在來波止場ノ方ニ稅關ガアリマス、無論其波止場ノ方テモ事務ヲ

取扱ヒマスガ、唯今申上ゲタヤウニ停車場ニ出テ行キマシテ、此處ニ事務ヲ執セマス、

ソコデ通路ハ今回新ニ稅關ノ出張所ヲ停車場ニ置キマス所ハ此五箇所ニアリマスケレド

タ……

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 實行上ニ於テハ殆ド鐵道デ運搬スルモノニアリマス

○山岡國吉君 チヨット此必要ト云フヤウナ場合ガ事實ノ上ニ於テアリサウニ思ハレ

ト、必要ナトキハ誠ニ少ナカラウト思ヒマス、荷主が最早鐵道ニ貨物ヲ依頼シテシマヘバ、鐵道デハ決シテ勝手ニ何人ニモ品物ヲ渡スモノデアリマセス、相當ナル取締ガ十分付クモノデアリマスカラ、必要ハナカラウト思ヒマスルガ、唯或ハ品物ニ依リ萬一ノ場合ニ擔保ヲ取ルコトガ出來ルト云フ途ヲ存シテ置キタイト云フノガ一項ノ趣意デゴザリマス、必ズシモ擔保ヲ取ラヌデモ宜シト云フ途サヘ立ツテ居レバ宜シ積デゴザイマス

○委員長(植場平君) 三十九條全體ニ御質疑ハゴザイマセスカ――御質疑ハ盡キタモノト認メマスカラ四十條ニ移リマス――四十條ハ御質疑ナイモノト認メマスカラ四十條ニ移リマス

○山岡國吉君 四十條ノ開港ト云フノハ……

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 是ハ横濱カラ神戸、或ハ大阪カラ長崎ノ間ト云フヤウナモノヲ申シテ居リマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 四十一條ニ御質疑ハアリマセヌカ――ソレデハ次ノ四十五條ニ移リマス――本條モ御質疑ハナイモノト認メマス、四十六條ニ移リマス

○委員長(植場平君) 四十六條ハ貨物ヲ收容スル手續ヲ規定シテアリマス、實際是マデノ經驗ニ據リマスルト、三日以内ト云フノハ少シ無理アル、モウ少シ長ク置カセテ當業者ノ都合ノ好イ方ニスルト云フ趣意カラ七日ト云フコトニシマス、此間ニ税金ヲ納メ、又税關ノ方デハ貨物ヲ検査ヲ取シテ何時ニテモ渡ス、三日以内ト云フハ少シ窮窟アルカラ、相當期間ヲ延長スル趣意デゴザイマス

○關田嘉七郎君 日デ計算スルト休日ヲ中へ入レ、時デ計算スルト休日ヲ算入セヌクトニナツテ居リマスガ、普通ノ場合ニ於ア七日ト云ヘバ大變延ビルヤウデアリマシテ、假ニ二日續ギノ休日トシテモ五日ニナルカラ結構デゴザイマスガ、一月ナドハ税關ノ休日ハドウナリマスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 稅關ニ於テ休日ト申スハ日曜大祭デ、大晦日ノ三十日モ休ミマセヌ、一月モ一日ハ休ミデアルガ、二日カラ始メマスカラ、二日以上休日ノ續クコトハゴザイマセヌ

○委員長(植場平君) 四十六條ハ御質疑ハナイト認メマスカラ四十九條ニ移リマス――本條モ御質疑ハナイト認メマス、五十條ニ移リマス――本條モ御質疑ハナイト認メマス、五十一條ニ移リマス――本條モ御質疑ハナイト認メマス、五十二條六十一條ノ二箇條ヲ議題ニ供シマス

○森田勇次郎君 異議申立期間十日ヲ二十日ニ延バサレタノハ頗ル便利ノコトト思ヒマスガ、異議申立ハ必ず文書ヲ以テスルコトニ極マツテ居ルヤウデスガ、口頭デモ許シテ差支ナササウニ思ヒマスガ、ドウデスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 唯今ノ異議ノ申立ヲ文書ヲ以テセズニ口頭ヲ以テスルニシテハドウカト云フ御問アリマスガ、普通ノ異議ト云フモノハ幾ラデモ口頭デ毎々申出ルノデアリマス、茲ニ申ス異議ト云フモノハ少シク形式張タメト申スヤウナ形式ノ付タ異議デアリマス、其故ニドウシテモ如何ナル點ニ異議ガアルカト云フ理由ガアルカト云フモノハ、何カ書イタモノガナケレバ税關ノ取扱ニ困リマス、是ハドウシテモ文書ヲ以テヤラナケ

レバ税關ノ取扱ニ困ルト思ヒマス、普通課稅價格が高イトカ、或ハ此稅率ヲ適用スベキモノナトイト云フヤウナ工合ノ異議ハ、幾ラモ口頭デ受ケテ居リマス

○森田勇次郎君 サウシマスルト、ソレハ文書ヲ以テ申立ルコトヲ得トシ、其範圍内デ口頭デ出ルコトハ規定以外ニ税關ノ方デハ取扱テ居ルト云フ意味デスカ、ソレナラバ尙此文書又ハ口頭ヲ以テ加ヘタ方が却テ穩當テナカト思ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 異議ノ申立ガアリマスト、税關デハ夫ニ申立人ノ申立ヲ審査シマシテ、サウシテ鑑定人ヲ附ケル、異議ノ申立ノ理由ヲ審査シタケレドモ、斯ウ云フケレドモ、斯ウデアル、故ニ異議ノ申立ハ採用出來ス、或ハ尤モデアリマスカラ、斯ウ申立人ハ大藏大臣ニ進シテ請願が出來ル、斯ウ云フ風ニ進シテ行クモノデアリマスカラ、元ガ文書が出來テ居リマセヌト、大藏大臣ヘ行ク際ニ口頭デハ困ルト思ヒマス、ドウシテモ雙方ニ不便利ダラウト思ヒマス

○關田嘉七郎君 唯今ノ異議ノ申立ハ税關ノ賦課ニ關スル異議ノ申立ヲ云フノデナク、其他ノ場合ニ口頭デ云フノデ、税則ノ上ニ異議ヲ云フ場合ニハドウシテモ文書デナケレバ成ラヌト思ヒマス、ナツタノデ無イカ知ラヌ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 御問ノ通リデアリマス、關稅法ニ云フ異議デナイ、課稅ノ上ニ付テ交渉往復スル際ノ所謂申立、ソレニ異議ノ末斯ウ云フモノハ口頭デ致スコトハ差支ナイ異議ト云フモノガ起ツテ來マシテ、申立人が税關長ノ云フ通り或ハ尤ダト得心スレバソレデ宜イガ、得心シナイ場合ニ大藏大臣ニ向ツテ尙自分ノ主張ヲ飽迄主張スルコトが出來ルカラ、斯ウ云フ場合ニハドウシテモ文書デナケレバ成ラヌト思ヒマス

○森田勇次郎君 私ハ斯ウ云フコトニ承知シテ御尋シタノデス、唯今モアル事ト聞ヘテ居リマスガ、例ヘバ支那アリカラ旅行シテ歸ル人が、神戸ナリ大阪ヘ上ル、其時ニ虎ノ皮トカ豹ノ皮トカ持テ居ル、サウスルト是ハ從價稅ヲ課スベキモノデアルト云フノデ、原價ヲ評價シテ從價稅ヲ課セラレル、其原價ノ見積が買フテ來タモノヨリ非常ニ高ク見積マシテ、高イ從價稅ガ――次第ニ據レバ原價ヨリ高イモノヲ納メルコトガアル、サウシテ關稅ヲ納メル、サウ云フ場合ニ其旅行者ハ直グニ通過シテ行カナケレバナラス旅行者デアル、文書ヲ書イテ一々交渉シテ居ルコトハ隨分面倒デアラウト思フ、今後外國ノ陸路輸送ナドガ盛ニナツテ來ルト、内地バカリデナイ、外國ノ旅行者モ携帶貨物ナドニ付テ關稅課ノ際ニ多少ノ異議ヲ生ズルト云フコトハ屢々、出ル、日本人ガ西比利亞旅行ノ際能ク遭遇スルヤウナコトガアル、サウ云フ場合ニ一々文書ヲ以テ申立ルト云フコトハ、旅客ニ取テ不便ニ思フコトガアリヤシナイカ、サウ云フ時ニハ文書ニ及ベヌ、口頭ヲ以テ税關出張所ヘ往ツテ一々掛官ト交渉シテ解決スルト云フ方法ヲ採シテ置イタラドウ云フモノカ、斯ウ云フコトヲ豫想シテ御尋シタノデアリマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 唯今森田君ノ例ニ御示シニナツタヤウナ時ニ起リマス其場合ハ、現行法ノ六十二條ニ當ルモノデアリマス、從價稅ヲ課スベキ貨物ノ課稅價格ニ關シテレハ異議ト云フコトニナルダラウト思ヒマス、從量稅ノ事ニ付テハ數量が目

方が極<sup>シテ</sup>居ルカラ何人モ争ヘナイコトデ、唯値段ノ見方ガ高過ギルト云フ問題ハ、六十

三條ニ依テ起ルノデアリマス、其場合ニハ是亦サウ云フ異議が起リマスト、税關長ハ相當ナルカ不相當ナルカ、申立ノ異議が相當ナリト認レバ其云フ通り致シマス、併シサウデ

ナイ、異議が適當ナイト思フ時ハ六十二條デ處分スル途が付イテ、申告價格ノ百分

ノ五ヲ加ヘテ買テシマウ、或ハ評價人ヲ選定シテ評價サセテ課稅價格ヲ極メル、是ニ結

末が付テ行クノデアリマス、旅客ノ携帶シテ居ル物ノ中ニ旅具ト見ルモノナラバ稅ハ取ラ

ヌノニアリマス、關稅定率法<sup>テ</sup>旅具ト見ラレナイヤウナ物ガアシテ、或ハ例ニ御示シニナツ

タ通リ虎ノ皮トカ豹ノ皮ガアリマス、ソレハ旅具ト見ルコトが出來ナイカラ課稅イタシマス、サウムヤミニ亂暴ナ稅ヲ取ルヤウナコトモナイト思ヒマスガ、其場合ニハドウシテモ不當

ナリトスウ云フ考ヲ持タ方ハ、六十二條ニ依テ結果ヲ付ケテ行クコトニナリマス、是ハ百

分ノ五ヲ加ヘテ——申告額ノ百分ノ五ヲ加ヘテ買上ゲル、ソレガ評價人ニ評價サセテサ

ウシテ極メテシマウ、是ニ結末が付テシマウ、其評價人ノ評價ニ不服ト云フコトハ關稅法<sup>テ</sup>許サヌコトニシテ居リマス

○森田勇次郎君 六十二條ノ場合デスナ、六十三條ノ場合ニ異議ヲ申立テルノニ、

ヤハリ文書ヲ以テ申立テナケレバナラヌト云フノガ不便デハアルマイカト云フ御尋<sup>ヲ</sup>スルノ人ヲ立テルト云フヤウナコトデハ煩雜ニナリハセヌカ、サウ云フ時分ニハ直ニ係官ノ前ニ行ク

テ思フ存分話ヲシテ解決ヲスルト云フヤウナ遣リ方ガ宜クハナイカト云フ御尋<sup>ヲ</sup>アリマス、自分ノ思タヨリモ稅關ノ見積が高ク見積ラレ、或ハ携<sup>テ</sup>居ル品物が全ク

旅具デアルノニ稅關ハ是レハ脫稅ノ見込<sup>ヲ</sup>携<sup>テ</sup>居ルモノト見ラレ、例ヘ煙草ヲ持ッ

テ居ル分量が汽車中船中<sup>ヲ</sup>喫フ分量ヲ超ヘテ居ルタメニ、稅ヲ取ラレタト云フヤウナ些々タルコトニ付テ行違ラ生ジタ時分ニ、一々文書ヲ出シテ異議ヲ申立テル、サウシテ評價

人ヲ立テルト云フヤウナコトデハ煩雜ニナリハセヌカ、サウ云フ時分ニハ直ニ係官ノ前ニ行ク交渉ヲスルト云フコト<sup>ヲ</sup>濟マナノガ此處へ來ルノデス、ソレデ濟メバ濟ンデシマウノデス

○森田勇次郎君 分リマシタ

○委員長(植場平君) 五十二條六十一條ハ御質疑ナイト認メマス、六十四條ニ移

リマス——六十四條モ御質疑アリマセヌカ——アリマセヌケレバ六十八條ニ移リマス

○山岡國吉君 六十八條ハ「第六十一條ノ稅關長」ト云フ文字ヲ入レナケレバ意味

ガ分ラナイノデスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 此改正ハ現行法ニ據リマスト 稅關長ノ處分ニ付テ

云々ト云ヒマス、所が此六十八條ニ云ヒマスル稅關長ノ處分ト云フノハ、八十一條ニ

云フ關稅ノ賦課ニ關スル稅關長ノ處分ヲ指シテ云々ト居ルノデアリマス、其故ニ六十一

條ニ依テ關稅ノ賦課ニ關シテ稅關長ノヤリマンタカ處分ニ不服ノアリマス人ハ稅關長ニ異

議ノ申立ヲ致シテ自分ノ満足スル通リノ決定ヲ稅關長が致セバソレデ御シマヒニナリマスガ、満足スル決定ヲ得ナイトキハ、更ニ進シテ大藏大臣ニ訴

ヘルコトが出來ル、故ニ「處分」ト單ニ云ヒマセヌデ、ツマリ關稅ノ賦課ニ關スル稅關長ノ處分ニ對シテ異議ヲ申立て、其異議ニ對シテ稅關長が判定ヲシテ、其判定處分ニ不

服が出来タラ大藏大臣ニ訴願スル、斯ウ云フ明カリ大藏大臣ニ訴願スルモノハ、先づ順序

ヲ經ベキコトヲ明カニシタノデス

○山岡國吉君 ソレハ其通リデアリマセウガ「第六十二條ノ稅關長」ト書イテアルト六

十二條デナリ稅關長モアルノカト云フヤウニ想像サレルノデス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 稅關長ノ判定ト云フテモ意味ハ變リマセヌ、外ニ稅關

長ノ判定ト云フモノガ規定サレタコロガゴザイマセヌ、尙少シ私ノ足ラヌトコロヲ申上ケテ置キマス、強テ「六十二條」ト云フ文字ヲ入レテ置カヌデモ分ラウト思ヒマスガ、若シ「六

十二條」ト云フノヲ加ヘヌトキニハ事ニ依リマストハ六十二條ノ稅關長ガ異義ノ判定ヲシテ、其判定ト云フコトガハツキリ分ラヌトモ限リマセヌ、異議ノ判定以外ニ稅關長ガ何カ判定ヲスルコトガアルカモ知レヌ、ソレヲ懸念シテ申セバ「六十二條」ト云フコトヲ入レテ置イタ方ガ一層明確ニナラウトハ思ヒマス

○山岡國吉君 六十二條以外ニ別箇ノ判定ヲスルコトモゴザイマスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 「判定」ト明カニ書イタノハ關稅法ノ中ニハゴザイマセヌ、ケレドモ判定ト云フノハ稅關長ガ決定シタ極メタコトダト云フヤウナ風ニ或ハ廣ク取ルカ

モ知レヌ、ソコラヲ心配シマスト「六十二條」ト云フノハ入レテ置タ方ガ間違ナカラウト思ヒマス

○山岡國吉君 分リマシタ

○委員長(植場平君) 六十八條ハ御質疑ナイト認メマスカラ七十四條ニ移リマス——是レモ簡単デスカラ御質疑ナイト認メマスカラ次ニ移リマス、七十五條ノニデス

○山岡國吉君 是モ少シヤハリ文字ノコトニ瓦ルヤウデスガ「前二條」ト云フテモ七十

五條ノ前ニハ一條シカナイヤウデスガ……

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 是ハ七十五條ノ二ト云フノが現行ノ七十五條ノ次ニ

這入ルコトニナリマス、ソコデ「前二條」ト申スト第七十四條ト第七十五條ヲ指スコトニナリマス

○山岡國吉君 分リマシタ

○委員長(植場平君) 六十八條ハ御質疑ナイト認メマスカラ七十四條ニ移リマス

行爲ヲ執<sup>シ</sup>テ處分サレテ居リマンタカ、故賣若クハ牙保トカ運搬トカ寄贈トカ云フヤウナ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 今マデハ其規定ヲ缺テ居<sup>シ</sup>タ、併シ此犯罪ニ係ル貨物ノ運搬寄贈收受故買牙保ト云フヤウナ事ヲイロ<sup>ク</sup>澤山ヤ<sup>シ</sup>テ居ル中ニハ、或者ハ遂ニ密輸入ノ犯罪者ノ——非常ニ事情ノ進シテ居ルモノハデス、進シテ行キマスト<sup>ヲ</sup>或ハ從犯ト共犯トカ云フモノニナツテ仕舞ウカモ知レヌトコロノ者ハ

今日マデハ規定ガアリマセヌカラ處罰が出來ナカツタノデゴザイマス、ソレデ此新規ノ規定ヲ要スルコトニナツタノハ、ヤハリ是マデノ關稅法ヲ實行シテ參<sup>シ</sup>タ經驗カラデアリマシテ、唯

今説明申上ゲマシタヤウニ非常ニ事情ノ込入<sup>シ</sup>テ居ルモノニ付テハ共犯從犯トナルモノガアリマスガ、サウナラヌモノニ隨分捨テ、置ケヌト思フコロノモノモ、斯ウ云フ規定ガナ

ト取締ガ付カナイト云フノデ、將來ハ斯ウ云フモノニ向テモ取締ヲ加ヘテ行キタイト云フ考デアリマス

○關田嘉七郎君 唯今ノ御説明デ見マスト、在來ニ於テハ從犯若ハ共犯トシテ處分

シタト云フコトニナルト、少シ大キナ犯罪ヲ手傳ッタ者ハ、今マデヨリハ罪が輕クナル勘定ニナリハセヌデセウカ、ツマリ禁制品輸入トカ若クハ關稅ノ逋脱ヲ謀ルトカ云フヤウナ行為ヲスル時分ニハ、イヅレ小サナ事柄ヨリハ大キナモノニ寧ロ起テ來ル場合ガ多カラウト思フ、スルト今マデノ説明ニ依リマスト、其犯罪者ハ稅金ノ三倍ニ相當スルト云フコトニナツテ居リマスカラ、大キケレバ大キ程罰が重クナルノデゴザイマスガ、片方ハ千圓ト云フ頭ガ限ツテアリマスカラ、却テ輕タルヤウナ結果ニナリハセヌカト思フヤウナ氣モ致シマスガ、今マデノ犯罪ノ罰金ヤ何カノ場合ニハドノ位ノ一番重イ罰金三ナツタ者ガアリマスカ、實際ノ狀況ヲ承ツテ見タイト思ヒマス、併ナガラ斯ウ云フ法律——七十五條ノ一ト云フモノガ出來マシテモ、確ニ共犯若ハ從犯ト認ムベキ者ハ七十五條ノ一二依テ處分スルト云フコトニナリマスガ、何方ニデモ見ラレルヤウニ思ヒマスカラ、一應念ノタメニ伺ツテ置キマス○政府委員(櫻井鐵太郎君) 御問ノ通リデス、密輸入ト云フノ必ズ大キイモノトモ限リマセヌ、大小イロイロアリマスガ、此七十五條ニ依テ處罰シヤウト申シマスモノハ、モウ密輸入ナラバ七十四條七十五條犯ニ問フコトノ出來ル者ハ無論問フノデス、併シ問ヘナイトコロノ即關稅ノ逋脱ニ關係シテ是等行爲ヲヤッタ者ヲ七十五條ノ二デヤッテ行クト云フノデアリマスカラ、密輸入ニ係ルベキ者ハ無論ニ倍ノ罰金デ貨物沒收ト云フノデ行キマス、ソレデ行ケナイ者ヲ此七十五條デ押ヘテ行カウ、斯ウ云フ考テアリマス○山岡國吉君 此御趣意ハ分リマシタカ、今貨物ノ運搬ト云フ御尋ガアシタヤウデス、貨物ノ運搬ト云フノハ何デゴザイマスカ、唯運搬シタダケ—寄贈トカ或ハ收受故買ナドト云フコトハ餘程事實が込入ツテ居リマスガ、運搬ト云フノハ唯運搬スル者ヲ直ニ罰スルト云フ意味ニナリマスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 多クハ是ハ密輸入ノ場合デアリマスカラ、船カラ荷物ヲ持テ來テ揚ケル、所謂ソレガ運搬デスナ、大船デ運シテ來ル、或ハ陸上ニ揚ゲテアルトコロノ物ヲ何方カ稅關ノ官吏ノ目ノ届カヌヤウナ處ニ持テ行ツテ隱クシテ置クト云フヤウナコト、皆運搬トナラヌト思フノデス

○山岡國吉君 此運搬ト云フヤツハ餘程解釋ノムアカシイヤツダラウト思ヒマスガ、其事情ヲ知ツテ——不正品ト云フコトヲ知リツ、ヤツタ者モ之ニ據り、或ハ知ラズシテヤツタ者モ猶此文章ノ書キ様デアルトヤハリ罰金ヲ課スルト云フコトニナルノデスカ、運搬シタ者ハ知情ノ如何ヲ問ハズト云フ意味ニナルノデスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 事情ヲ知ラヌ者ハ此七十五條ノ二デハ認メナインオデス、ソレヲ罰スル譯ニハ行カヌ、外ニ密輸入スル人間ガアシテ、其人間ニ少シモ事情ヲ云ハズニ明カサズニ運搬ヲサシタ者ト云フ譯ナラ是デ押ヘル譯ニ行カヌト思ヒマス○山岡國吉君 所ガ其知情ノ有無ハ稅關長ガ直ニ判定致シマスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 一體斯ウ云フ犯罪ニ至リマシテハ、モウ原則ノ上カラ法律ヲ犯シ密輸入ヲスル或ハ又七十五條ヲ犯スト云フ意思ガ無クシテヤリマシタ者ハ、到底處罰ハ出來ヌト云フコトハ一般ノ原則デアリマスカラ、サウスレバソレハ稅關長ガ處分スルコトハ出來ナイ

○委員長(植場平君) 七十五條ニハ御質疑ハアリマセヌカ——ソレデハ七十六條ニ

移リマス——七十六條モ御質疑ハナイト認メマス、七十七條ニ移リマス○森田勇次郎君 此七十七條ノ運送目錄ト云フノハ價格表ヲ付ケタノデアリマセウガ、其價格表ナドガ實價ト符合シテ居ラスト看做サレタ場合ニ、船長又ハ運送人ヲ五百圓以下ノ罰金又ハ料料ニ處スルコトニスルト、隨分是マテ稅關等ノ問題ニモナツテ居リマスカラ、ソレガ一々問題ニナルト、船長ノ方デハ隨分慎重ナ取扱ヲシテヤリマセウガ、陸路運送ノコトカラ之が始マツテ其運送人ハ鐵道院ハ荷物掛ナドニ命シテ居ル場合ニ非常ナ煩雜ナ場合ガアリマスカラ、貨物ト「インボイス」ト一々合セテ調査スルコトニナツテ居リマスカラ、荷主ハ運送ノ後レルタメニ不便ヲ破ラケレバナラヌ、去リトテサウ云フ鄭重ナ取扱ヲシナイトナルト、隨分七十七條ヲ適用セラルル場合ガ多クナツテ來ルダラウ、尤モ陸路運送人ノ責任ハ鐵道ガ之ヲ負フノデアリマセウカラ、罰金ハ鐵道院ガ出スニシタトコロガ、運送人ハ荷物扱人ニ命ズルニ極シテ居リマスカラ、此罰則ガアルカタメニ、陸路運送ノ敏活ヲ妨ゲルコトハアリマスマイカ、是マデノ積荷目錄ナドノ取扱振リハドウ云フ風ナ有様デアリマシタラウカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 森田君ノ御尋ノ積荷目錄運送目錄デアリマスガ、此目錄ニハ貨物ノ價格ハ記入シマセヌ、書キマスモノハ品物ノ名デス、貨物ノ品名個數何個、ソレカラ箱ニ番號ヤ印シガ付テ居リマス、先づソシナモノガ目錄ニ載リマスカラ、御心配ノ貨物ノ値段ノヤウナモノハ目錄ニハ舉ケサセマセヌ、面倒ナコトハ先づナイ積リデアリマス○山岡國吉君 此七十七條ノ貨物ニ符合セヌト云フノハ、之ハ間違ノ場合ヲ想像シタノデスカ、若シ之ガ故意アレバ七十五條ノ逋脱ヲ圓ル方ニ這入ツテ往クノデアリマスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 御問ノ通リデゴザイマシテ、餘程之ハ荷物ト積荷目錄ヲ出シタ時ハ、餘程際トイ問題ガ起ルノデ、一方所謂御說、通り密輸入ヲセントシタモノニナリマス、又中ニハサウデナクシテ間違ヒヨリ出スノガゴザイマスケレトモ、茲ニ處罰致シマスノハ間違ヒテ出シマシタノト惡意ガナインオデ罰スルコトニナツテ居リマス、惡意ノナイ者ヲ處罰スルコトハ頗ル苛酷デアルヤウナ御話ガ直ニ起リマセウガ、一體積荷目錄運送目錄ハマダ稅金ヲ拂ハナイ品物ヲ彼方此方ニ持ツテ廻ハリマスカラ、稅關トシテハ餘程嚴重ニシナケレバナリマセヌ、此荷ノ中ニハ何ト云フ品物ガ幾ツ、ドウ云フ印ノ物ガチャント這入ツテ居ル、其以外ノ物ハ這入ツテ居ラヌ、此貨車ノアトニハドウ云フ品物ガ幾ツチヤント積デ居ルト云フコトヲ、何時デモ確カニシテ取締ヲ加ヘテ居ル、ソレニ依ツテ總テノ取締ガ著クト拂シテ目錄ノ上ニソレガ載ツテ居ナイト、其餘計ナ荷物ハツソレヲ脇ヘ搬退ケラレマスト、稅關デナケレバ其稅ハ取レナイ、斯ウ云フ關係ガアリマスカラ、積荷目錄運送目錄ト云フモノハ非常ニ大切ナモノトシテ取締ヲ加ヘテ居ル、ソレニ依ツテ總テノ取締ガ著クト申シテモ宜シイ、サウ云フ大切ナル書付デアルノニ、不正確ノモノヲ出スト云フコトハ飽マデスハ防ガナケレバナラヌノデ、餘程重イ制裁ヲ設ケテ居ル譯テアリマス○富島暢夫君 是ハ政府委員ノ御考達デハナイカト思フ、錯誤ノ場合ヲ罰スルト云フコトハ是マデ開イタコトガナイ、是ハサウデハナインオデ、詐欺ノ場合ヲ罰スルノデ、錯誤ヲ

○政府委員（櫻井鐵太郎君）富島君ノ御尋ハ八十二條ニ二條文ガアリマス、現行法ノ八十二條七十九條乃至八十一條ノ規定ニ該當スルモノデ「不注意ニ出タルノ故ヨ以テ處罰ヲ免ルヲ得ス」トアル、御説ノコトハ此條ガナケレバ出來マセヌガ、詰リ此條ヲ以テ往キマス

○富島暢夫君　是ハ代理人ガ罪ヲ犯シタ場合デスガ主人ハ……

○政府委員（櫻井鑑太郎君） 現行法ノ方テア  
○富島陽夫君 威望分リマシタ

○委員長(植場平君) 七十七條ニハ御質疑ハアリマセヌカ

〔「ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(柄場平君) ソレハ七十六條ニ移リハ、御質疑がナイト、ハ七十九條八十條ニ移リマス——之モ御質疑がナイト認メマスカラ八十一條——八十一條ニモ御

質疑がナケレバ八十二條ノ一、八十二條ノ三、八十二條ノ三ヲ議題ニ供シマス

○富島暢夫君 コレニ依リマスト八十二條ノーデス、是ハ代理人若クハ使用  
爲ニ開クニ犯罪ナ犯ノム、キハ皆義主ヲ聞ケレロ、ニナツ居レ、大既法津ハ斯

係ニ關ミテ猶異ニ猶ミテ、ヨリ營業三三監視ノ事務局、相沿得其之三三處

イト云フ議論ガアリマシテ、現ニ工場法案ニ於テハ是ヘ但書ヲ加ヘ、營業者ガ相當ノ注

意ヲ怠ラサリシ場合ハ此限ニアラズト云ヤウナモノヲ加ヘタ、此頃實例ガアリマス、此點ニ付ニ攻守、即考ヘドウク、相當、往意ヲ怠ラナゾト云フコトヲ證明スルビ、管業主ヲ

許シテモ宜カラウト思ハレル、大概工場法モ此通りニナツテ居ルガ、何モ知ラヌ代理人ノ

シタコトデ立派ナ人物ヲ傷物ニスルト云フコトガアルノデ、工場法案ハ大變ヤカマシカツ

工業主が相當の注意を怠る場合、此限りアラカルト

○政府委員（櫻井鐵太郎君）此八十二條ノ一、三、四ハ全ク新三今度ノ改正案三

依テ加ハル條文デ、富島君ノ御問ノ通りテ、法人ニ付テハ三十三年法律第五十二  
条、「夫、妻、子、孫、孫子又、妻の夫、其の夫の妻、並義者、法ハ、義務ニ關ノ組說云、乙法規ヲ犯

號二ノ沿ノハ代表者ヲノ雇ノ其他從業者ノ沿ノハ業務ノ開ヨリ積利ニテノ沿夫ニ猶ニタルトキハ罰則ヲ法人ニ適用ス法人ヲ罰スヘキ場合ハ法人ノ代表者ヲ以テ被告トス

アリマス、關稅法ニ付テ是マデ斯様ナ場合ニ政府ガ經驗ヲシテ居ル實況ヲ少シ御參

考マテニ申上ケヤウト存ジマスガ、營業主ハ代理人又ハ僕用人ハ七十條七十五條  
仰子説説ヲヤツタ云フ場合ニ營業主ハツレ却ツテ居リ、又御説ノ如ク、營業主が利益

得テ居ルト云フコトナレバ、無論サウ云フ事實ハ明ニシテ、營業主モ使用人モ共ニ犯

則者デアルト云フコトハ明瞭デアリマス、所ガ今日マデ幾多ノ犯則ガアリマシタ、其犯則

ハ調査テミテ見マリ云々ト、作理人使用人ハヨリミテ倒ハシ居テ、三ツノ交渉轉入云フモノヲヤッタノデアルニ相違ナイガ、併シ營業主ガ承知シテ命ジテヤラセタコトデハナ

イ、又知テ居テソレヲ止メタノデモナイ、ソレナラバ一緒ニヤツタノカト云フト、ソコマデ

ハツキリシナイト云フヤウナ場合ガ澤山アリマス、其ハ結局營業主ヲ處罰スルコトが出来  
マシカ、使用ハ代理ハア處罰ナシテマス、所カ此場合ニ於テハ税金ノ三倍三當

ルノ罰金ニ處スルト云フヤウナコトガアリマスケレドモ、何レモサウ云フ使用人代理人ト云フモノハ無資力ノ者デアッテ、到底處罰ノ目的ヲ達スルコトガ出来ナイト云フヤウナ事情

第五類第五十號 關稅法中改正法律案外二件委員會議錄 第三回

明治四十四年三月十一日

ニ際會シタコトガ度々アリマス、ソコデ今御説ノ如ク、全ク知ラヌ營業主ヲシテ代理人使人  
用人ノ行爲ノ責ニ任ゼシメルコトハ、詰リ不穩當ト云フ御説ガアルカ存ジマセガ、御尋  
ノ通り今日マデノ内國稅ニ關スル法規ニ於テハ、營業主ヲシテ使用人ノ犯則ノ責任  
ヲ負擔セシムルコトヲ規定ヲ設ケタコトガ往々アリマス、テ財政罰ノ目的ヲ達スルニハ、一  
方ハ營業者ニ被傭人又ハ代理人ヲ十分能ク監督シナカツタト云フ責任ヲ負ハセテ行ク  
ト云フコトガナイト云フト、遂ニ無資力ノ者ニ皆歸シテシマツテ、結局稅法ノ取締ノ目的  
ヲ達スルト云フコトガ困難ニナル、斯ウ云フノデ先づ此規定ヲ設ケタノデアリマス、惟今

十一條ノ追加ニ移リマス、是モ御質疑ガナイト認メマス  
○富島暢夫君 私ハ遡<sup>ト</sup>テチヨット尋タイコトガアリマスガ、宜シウゴザイマスカ

○委員長(植場平君) 宜シウゴザイマス  
○富島暢夫君 三十二條ノ一項中ニ「異議ヲ申立テ若ハ訴願ヲ提起スルコトヲ得ス」  
ヲ「異議ヲ申立ツルコトヲ得ス」ト改メタ此訴願ヲ提起スルコトヲ得ス」ト云フコトハ不用ニナツタノデアリマスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 之ハ先刻六十八條デ申上ゲマシタガ、詰リ訴願ハ此

三十二條通りニシテ置キマスト、異議モ出來ル、訴願モ出來ルトスウ云フ風ニ見エマス、所ガ法律ノ趣意ハ六十八條六十一條ノ趣意ハサウデハナイノデス、異議ヲヤリ而シテ異議ニ不服ナラバ訴願、斯ウ云フ順序デ法律ノ精神ハアルガ、三十二條デハ異議ヲ申立テル若クハ訴願ヲ提起スルコトヲ得ズルト、一方ニハ訴願外ニ異議ヲ申立テル、一方ニハ大藏大臣ニ訴願ヲ出ス<sup>ト</sup>云フコトハ、ドウシテモ許サレヌコトデアルト云フノデ、此法律ノ趣意ハ兩方同時ニ出來ルト云フノデハナイノデ、此三十二條ノ書キ方が少シ不明テルアツテ疑ヲ有ツカラ、ソレデ「異議ヲ申立テルコトヲ得ス」ト改メルノデ、異議ヲ申立テシテ訴願が出來ル、斯ウ云フ風ニスルタメニ改正ヲシタ積リデアリマス

○委員長(植場平君) ワレデハ九十一條モ宜シウゴザイマスカ、ソレデハ附則——附則モ質問ハアリマセヌカ——關稅法中改正法律案ノ質疑ハ之ニ大體終リマシタ、之ニ休憩ヲ致シテ午後引續キマシテ、賣藥稅法中改正法律案、砂糖消費稅法中改正案ニ關スル政府委員ヨリ提出ノ理由ヲ説明ヲ御聽キニナツタラドウデス  
カ御出ヲ願ヒマス

午後零時二十一分休憩

○委員長(植場平君) 午前ニ引續テ會議ヲ開キマス——御誥リヲ致シマス、此場合賣藥稅法中改正法律案、砂糖消費稅法中改正案ニ關スル政府委員ヨリ提出ノ理由ヲ説明ヲ御聽キニナツタラドウデス

(「賛成」ト呼フ者アリ)

○委員長(植場平君) サウ云フコトニ致シマス

○政府委員(菅原通敬君) 本案賣藥稅ニ對スル府縣稅及市町村稅ノ附加稅ニ制限ヲ設ケヤウトスルノデアルノデアリマス、從來賣藥稅ニ付テ別ニ附加稅ノ制限ヲ定メタモノガナカツタノデアリマス、然ルニ此賣藥稅ハ一ノ營業稅ニアリマシテ、賣藥營業稅ヲ課セラル、者ハ普通國稅ノ附加ヲ受ケナイト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、ソレデ營業稅ト云フ性質ノモノカラ、從ツテ納稅者ノ負擔ノ關係カラ見マスト云フト、何レモ直接國稅ニナツテ居ルノデアリマス、即チ衆議院議員ノ選舉トカ、或ハ府縣會議員ノ選舉トカ云フモノ、納稅額ヲ定ムルモノニ計算セラレ居ルノデアリマス、然ルニ裏キニ申シマシタ通り、營業稅ト殆ド同様ナル此賣藥營業稅ニ就ハ未ダ直接

國稅ト云フモノニ指定セラレマセヌ、從ツテ各種ノ納稅資格ヲ定メル標準ニ加ヘテ居ラヌト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、ソレデ此賣藥營業稅モヤハリ普通營業稅ト同様ニ直接國稅ニ指定致シマシテ、今申シマシタ各種ノ納稅資格ヲ定ムル計算ニ加フルヤウニスルが相當アルト云フコトニ定メマシタ、然ルニ今日マデハ此賣藥營業稅ナルモノハ直接國稅以外ノモノニナツテ居ルノデアリマスカラ、若シ之ニ對シテ附加稅ヲ賦課スルト云フコトニナリマスルト、市町村稅トシテ百分ノ五十マデノ賦課ヲ受クルト云フコトニナルノデアリマス、尙百分ノ五十以上モ内務大臣及大藏大臣ノ認可ヲ經サヘスレバ幾ラデモ課稅スルコトガ出來ル、百分ノ五十以内ノモノハ内務大臣大藏大臣ノ認可ヲ經ナイデ市町村ノ勝手ニ課稅スルコトが出來ルコトニナツテ居ルノデアリマス、ソレ故此儘之ヲ直接國稅ト云フモノニ編入致シマスルト、賣藥營業稅ノ附加稅ト云フモノハ非常ニ重イコトニナルノデアリマス、故ニ此賣藥營業稅ヲ直接國稅ト云フモノニ編入セラル、ニ就テハ、先以テ此賣藥營業稅ニ對スル附加稅ノ制限ヲ定メテ置クノ必要ガアルト云フコロデ、茲ニ此制限ノ法ヲ提案シタ次第アリマス、ソレデ府縣稅ニ於テハ百分ノ五ノ制限ヲ置キ、市町村稅ニ對シテハ百分ノ十ノ制限ヲ置キマシタ、併シ是ハ別ニハツキリシタ是非斯ウシナケレバナラヌト云フ所ノ確的ノ根據ガアル譯デハアリマセヌガ、先ヅ此邊が相當ノモノデアラウト云フコロデ定メタノデアリマス、併シナガラ全ク根據ナシニ可イ加減ノモノヲ定メタト云フノデハナイノデアリマシテ、今申シマシタ通り賣藥營業稅ニ致シマシテモ、普通營業稅ニ致シマシテモ、是カラ同様ナル待遇ヲ致シテ行カウト云フコトニナルノデアリマスカラ、此賣藥營業稅ノ制限ノ如キモ普通營業稅ノ制限ト同様ニスルガ或ハ當然デアルカモ知ラヌノデアリマス、ソレデ普通ノ營業稅ト云フコトニ致ストドウナルカト申シマスルト、府縣稅ノ方ハ百分ノ十一、ソレカラ市町村稅ノ方ハ百分ノ十五ト云フコトニナルノデアリマス、ソレデスルト均衡ヲ保ツ上カラ申シマスルト、普通營業稅ノ如ク百分ノ十一ト百分ノ十五トスルノガ相當アリマスケレドモ、免ニ角、今日マテ此賣藥營業稅ニ對シテノ附加稅ト云フモノハ餘リ多クナカツタノデアリマス、ソレデ茲ニ課稅ノ制度ヲ置クト云フコトニスルニ就テハ、成ベク之ヲ幾ラカ低メテ定メテ置クト云フコトガ相當テアラウト云フノデ、普通營業稅ヲ課スヨリモ低メマシタコロノ百分ノ五、百分ノ十ト云フコトニ定メタノデアリマス、尙御参考ノタメニ申上ゲマスガ、現ニ是マデ賣藥營業稅ニ對シテ附加稅ヲ取ツテ居リマス所ハ大阪、和歌山、廣島、高知等デ、是等ハ總テ市稅ニアリマス、ソレラノモノヲ見マスト大坂市ノ如キハ本稅一圓ニ就テ十三錢取<sup>ツ</sup>テ居リマス、即チ百分ノ十二取<sup>ツ</sup>テ居リマス、ソレカラ和歌山市ニ於テハ本稅一圓ニ就テ十錢ニアリマス<sup>ト</sup>云フが如ク、今マテ課シテ居ルトコロノモノヲ見マスト、丁度百分ノ十見當ニナツテ致シマシテハ百分ノ十位が相當アラウ、ソレカラ比較シテ見マスルト府縣稅ノ方ハ百分ノ五ト云フノガ相當アラウト云フコロデ、此附加ノ制限ノ歩合ヲ定メタ次第アリマス、賣藥營業稅ノ方ノ説明ハツレダケニ致シマシテ、砂糖ノ消費稅織物消費稅徵收ニ關スル法律ニ就テ大體ノ御説明ヲ申上ゲマス、是ハ大體ニ於キマシテ關稅法ノ改正ニ伴ヒマシテ此法律ヲ制定スルノ必要ヲ生シタノデアリマス、御承知ノ通り砂糖消費稅織物消費稅石油消費稅ニ於キマシテハ、外國ヨリ輸入セラレマスル品物ニ就テハ稅關

又ハ保稅倉庫ヨリ引取ル時ニ課稅スルト云フコトニナラテ居リマス、ソレカラ骨牌稅法ニ於テハ骨牌ガ外國ヨリ輸入セラレマスルト、稅關又ハ保稅倉庫ヨリ引取ル前ニ於テ印

紙ヲ貼用シテ置カケレバナラヌト云フコトニナラテ居リマスノデ、此稅法ニハ總テ保稅倉庫又ハ稅關ト云フコトニ定メテアルノデアリマス、然ルニ今回關稅法ノ改正ニ於キマシテ、サウ云フヤウナ區域ヲ包括致シマシテ、保稅地域ト云フコトニ定メタノデアリマス、從ツテ

從來ノ稅法ノ上ニ稅關又ハ保稅倉庫トアリマスモノヲバ保稅地域ト唱ヘルノガ相當デアラウト云フノデ第一條ニ規定セラレタノデアリマス、ソレカラ第一條ノ方ハ關稅法ノ第三十七條ノ規定ニ依リマシテ、外國貨物ガ國內ヲ運送サレルコトニナルノデアリマス、運送セラレルト云フノハ外國カラ品物ガ入シテ、内國ニ於テ消費セラレルト云フモノナクシテ、

内國ヲ通過シテ又外國ニ行クト云フモノニアリマスカラ、サウ云フモノニ對シテ課稅ヲ致シマスト云フコトハ、法ノ趣意デナシノデアリマスカラ、サウ云フヤウナ運送ノミ保稅地

域ヲ此品物ガ出ルト云フコトハ、ソレハ引取トハ看做サヌ、即チ言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ其課稅ハ致サヌト云フノデアリマス、ソレカラ第三條ノ方ハ砂糖消費稅、穢物消費稅、石油消費稅、骨牌稅等ニ於テ各々稅金ヲ徵收スル場合ヲ規定シテ居ルノデアリマスガ、

此度稅法が改正ニナリマシテ、貨物ノ運送ヲ致スト云フ場合ニ、其運送貨物が豫定ノアリマス、サウ云フ場合ニ於テハ、關稅ヲ徵收スルト云フコトニ定メラレタノデ

ニサウ云フ場合ニ於テ消費稅ヲ徵收スルノガ當然デアリマス、然ルノデアリマス、從ツテ茲ニ此規定ヲ必要ト致シタノデアリマス、テ骨牌稅ニ限リマシテハ骨牌ヲ沒收致ス場合ニ於テハ、物が無クナシテシマフノデアリマス、ソレニ對シテ消費稅ヲ徵收スルト云フコトノ必要ヲ生ジマセヌノデ、茲ニ其但書ヲ加ヘタト云フコトニナルノデアリマス、大體左様ナ話デアリマス

○委員長(植場平君) 賣藥法中改正法律案カラ質議ニ付シマス  
○綾部惣兵衛君 賣藥稅ノ方ニ付テ質問ヲ致シマスガ、賣藥營業稅ト云フモノハ方數稅ノ方ニアリマセウカ、一方ニ付三圓宛課スルト云フアノ方デセウカ

○政府委員(菅原通敬君) 左様デゴザイマス、御尋ニ通リテアリマス、賣藥稅法ノ第一條ノ一二「賣藥營業者ニハ藥劑一方毎ニ一年間製造高ノ定價總額ニ應シ毎年是ニ賣藥營業稅ヲ課ス」ツマリ此賣藥一方ニ對スル賣上高ヲ標準トシテ課稅スル、所ニ依ツテアノ營業稅ヲ……

○綾部惣兵衛君 賣上高デアリマスカ

○政府委員(菅原通敬君) 賣上高ニ依ルモノト致シマシテモ、アナタノ御尋ニナル方劑稅ト云フコト、同ジデアリマス、本方劑稅一方ハ二圓ト極シテ居リマシタケレドモ、是ハサウ云フ工合ヨリ其稅法が改正ニナッテ、方劑ニ應シテ賣上高ヲ標準トシテ課稅ヲ取ルコ

○山岡國吉君 是ハ此賣藥稅ヲ現今ノ直接規定ニナッテ居ルノデアリマスカ、此法律ヲ改正シタ結果ニ依テ課稅スルノデアリマスカ

○政府委員(菅原通敬君) 是ハ直接國稅ニナルナラヌト云フコトハ、内務大臣 大藏大臣ニ於テ之ヲ指定スルコトニナツテ居リマス、ソレデ先づ此稅法ヲ設ケマシテ、即チ此

附加稅ノ制限ヲ茲ニ置キマシテ、然ルニ直接國稅ニ指定シャウ……

○山岡國吉君 今デハナツテ居ナイノデアリマスカ

○政府委員(菅原通敬君) 今デハ賣藥稅ハ直接國稅デハゴザイマセヌ

○山岡國吉君 此賣藥營業稅ト云フモノハ總テドノ位アリマスカ

○政府委員(菅原通敬君) 四十二年度ノモノデ申シマスガ一十三万三千圓

○綾部惣兵衛君 附加稅ハ唯今政府委員ノ說明ニ依リマスト、大阪市、和歌山市、廣島市、高知市ト、此四ノ市ハ近來課稅シテ居ルト云フコトテアリマシタガ、未ダ此外ニモ課稅シテ居ルトコロガアリマスカ、ソレカラ市以外デハ課稅シタ處ガアリマスカドウデアリマスカ

○政府委員(菅原通敬君) 大藏省ニ於テ調査致シマシタコロニ於テ、縣稅トシテ賣藥稅ヲ課シテ居ルモノハナイヤウデアリマスガ、若シ縣ニ於テ賣藥稅營業稅ヲ課稅致シマスト、是ハ附加稅デナシニ特別稅ニナツテ來マス、其特別稅ガナイヤウデアリマス、ソレカラ附加稅トシテ市町村ニ於テ賦課シテ居リマスノガ、先キ程申シマシタ大阪和歌山高知廣島ノ外和歌山縣、新宮町、高知縣ノ中村、是ダケガ市町村ノ附加稅トシテ賦課シテ居ルヤウデアリマス

○綾部惣兵衛君 富山ニハアリマセヌカ  
○政府委員(菅原通敬君) 私ノ調デハゴザイマセヌ

○(「實際アル」ト呼フ者アリ)

○政府委員(菅原通敬君) ソレデ事實アルト仰セラル、ト、私ノ方ノ調查漏デアリマス、富山市ニアルトスレバ賣藥營業稅ノ附加稅デハナク 特別稅デアリマセウ、ソレナラバ此限りニアラズデス

○關田嘉七郎君 私モ御尋致シマスガ、今回賣藥稅法ノ改正案ヲ御出シニナリマシテ、段々其理由モ御説明ニナリマシタガ、從來此政府が賣藥營業稅ト云フモノニ附加稅ノ制限セレタ、若クハ直接國稅ト認メナイテ置イタ理由、又普通ノ營業稅ト賣藥營業稅ト區別シテ、一方ハ直接國稅トシテ認メ、一方ハ直接國稅ト認メヌト云フノハ、其根本ニ於テ從來區別セラマシタ理由ノ要點ヲ承知致シタク、想フニ賣藥營業稅ト云フモノハ其營業稅ソレ自身が非常ニ重稅デアルト云フ結果、或ハ國稅ニ一緒ニシテ町村ニ賦課スルト云フコトヲ成ルタケサセヌト云フ方針デシタカ、寧ロ之ヲ特別ナ扱ヒニシテ居タノデハナイカト疑フ點モアリマスガ、其邊モ成ベク明カニ御説明ヨ願ヒタク、ソレカラ唯今ノ御説明ノ中ニ、賣藥營業稅ヲ國稅ニ指定スルノニ、先づ附加稅ガ出來テカラ 指定シタト云フ御説明ノヤウデゴザイマスガ、サウスルト附加稅ガナクシテモ直接國稅ニ指定スルコトハ差支ナインデアラウト思ヒマスガ、其邊ハドウ云フ御考テゴザイマスカ、ソレヲ「ツ同ツテ置キタイデ、先程段々御説明ニナリマシタ市稅若クハ市ノ特別附加稅ト云フヤウナモノハ各地ニアルヤウナコトヲ承テ居リマスガ、大阪が假リニ十二三錢ノ課稅ヲシテ居ル、一圓ニ十三錢デアルト、之ヲ百分ノ十ト云フコトニスレバ、大阪市ソレ自身ハ非常ニ其タメニ收入ヲ減ズルヤウニナツテ來ハセヌカト思フ、又大阪ノヤウナ大キナ所デハ或ハ三錢位下ゲテモ差支ナシカ知レマセヌケレドモ、若シ是が假ニ富山市ト云フヤウナ賣藥營業者ノ澤山アル所デ若シ特別稅ヲ課ケテ居タナラバ、今マテ課ケテ居タガ富山市ノ經營ノ上ニ

餘程重要ナ影響ヲ及ボシテ來ルグラウト思フ、市ノ財政ニ重要ナ影響ガ及シテ來ハセヌ  
カト思フ、サウ云フヤウナ例モゴザイマスカラ、特別稅ト雖モ大藏大臣が無論認可ヲシテ  
許サレテ居ル特別稅デゴザイマスカラ、大藏省ニハ其等ノ點ハ能ク分ツテ居ルグラウト思  
ヒマスガ、今ノ市稅若クハ特別稅ト云フヤウナモノハ、内地ニ於ケル賣藥ノ特別稅ナリ、  
或ハ附加稅ナリヲ執行シテ居ル所ノ各地ノ稅額等ハ、参考ノタメニ御示シヲ願ヒタイノ  
デアリマス、是ハ今申上ゲマス通リ此營業稅附加稅ノ範圍ヲ定メマス上ニ、市ノ經濟ニ  
及ボス市町村經濟ノ上ニ影響ガ生ジヤウト思ヒマスカラ、是ハ参考ノタメニ一應拜聽シテ

テ居リマシタモノが百分ノ十二ナルト、百分ノニニ相當スル財源ヲ失フコトハ其通りデアリマスケレドモ、此賣藥營業稅ノ如キソレ程大阪市ニ於キマシテ重キ關係ヲナストコロノ財源トナツテ居ルモノデモナカラウト思ヒマスカラ、假三百分ノニヲ失フガタメニ財政上直ニ困難ヲ惹起スト云フコトハナク、相當財政整理ノ途ハ立タウト思ヒマス、ソレデ其他市町村ニ於テ課稅シテ居ルトコロノ現在ノ有様ガドウナツテ居ルカト云フコトヲ表ニシテ現ハセト云フ御注文ニ對シテハ、出來ルダケ調査ヲ致シマシテ御参考ニ備ヘルコトニ致シマス。

○政府委員（菅原通敬君） 何故ニ是マテ賣藥稅ヲ直接國稅ト致シテ置カナカッタ  
云フコトノ御尋ニ對シテハ、是ハ全ク沿革上カラ參<sup>アリ</sup>テ居ルモノデアルト云フコトヲ申サナ  
ケレハナラヌノデアリマスガ、元來直接國稅ト申シマスト地租、營業稅、所得稅、其三ノ  
モノガ先づ直接國稅トシテ相當ナルモノデアル、又古ク制定サレテ居ルモノデアリマシテ、  
人ノ皆承知シテ居ルトコロニアリマス、ソレデ次第前年鑛業稅ト云フモノヲ直接國稅ニ  
指定致シタノデアリマス、是ハヤハリ賣藥營業稅ト同シコトデアリマシテ、鑛業權者ハ普  
通ノ營業稅ノ課稅ハ受ケマセヌ、鑛業稅ノ賦課ノミヲ受ケテ居ルト云フコトニナツテ居  
ル、乃チ鑛業稅ノ賦課ヲ受ケルトコロノ鑛業權者ニ對シテハ普通ノ營業稅ハ課セヌコト  
ニナツテ居ル、ソレデ是ハヤハリ賣藥營業稅ト同シコトデアリマシテ、サウシテ選舉資格ノ標準ニ加ヘル  
ガ宜シイト云フコロニ議ガアリマシテ、前年是が直接國稅ニ編入セラレタト云フコトニナツテ居  
テ居リマス、ソレデ今回ヤハリ賣藥營業稅ヲ此國稅ニ編入致シマスルト云フコトモ、今  
申シマシタ鑛業稅ト同様ナ關係ニナツテ居ルノデアリマシテ、今回茲ニ指定スルト云フコ  
トニナリマスガ、何故ニ今日マテ遲レテ居ツタカト云フト、前ニ申シタ通り詰リ沿革上カラ  
追々移り變<sup>シテ</sup>來テ居ルノデ、今日ニ至<sup>ツ</sup>テ其必要ヲ認メ、斯ウズルコトニナツノデアル  
ト、斯ウ云フコトニ申上ケル外ハナイノデアリマス、ソレカラ何故ニ賣藥營業稅ヲ普通營  
業稅ト區別シテ課稅シテ居ルノデアルカ、賣藥營業者ニ對シテモ普通營業稅ヲ課スルヤ  
ウニシテ、賣藥營業稅ヲ止メテシマシテモ宜イチヤナイカト云フヤウナ御趣意ヲ帶ビテノ御  
問デアリマスガ、賣藥營業ナルモノハ御承知ノ通リ一ノ特許營業デアリマシテ、何人ニモヤレ  
ルト云フヤウナモノシヤナノイノデアリマス、乃チ自由ノ營業デハナイノデアリマス、ソレデ今日營  
業稅トシテ課稅致シマスルモノハ總テ自由營業ノモノニ限ラレテ居ル、例へバ先ニ申シマ  
シタ鑛業ノ如キ、是モヤハリ政府ノ特許ヲ得ヌケレバ營ムコトノ出來ナイモノデアル、ソレ  
ニ付テハ鑛業稅ト云フモノガ別ニアル、ソレカラ例へ取引所ノ如キ是モヤハリ一ノ營業  
デハアリマスケレドモ、是モ政府ノ特許ヲ得ルニ非ラザレバ取引行爲ヲヤルコトハ出來ヌコ  
トニナツテ居ル、ソレデ是ハヤハリ普通ノ營業稅ニ引直サズ、取引所稅ト云フト中ニ營業  
稅ノ含マレタ稅ヲ課スルト云フコトニナツテ居ルト云フコトニナツテ居ルノデアリマシテ、此賣  
藥營業ノ如キハ普通營業トハ違フ特許營業デアルカラ、ソレニ對シテハ特別ナ稅ヲ課ス  
ルガ相當デアルト云フノデ、賣藥營業稅ト云フ獨立ノモノニナツテ居リマス、ソレカラ已ニ  
大阪市ノ如キガ附加稅トシテ百分ノ十二ヲ課シテ居ル、若シ茲ニ百分ノ十ト云フコトニ  
制限サレルト、大阪市ハ直ニ其財源ノ幾分ヲ失フコトニナルデハナイカ、其タメ大阪市ノ  
財政上ニ影響ヲ來シハセヌカト云フ御尋ニアリマスガ、如何ニモ從來百分ノ十二ヲ課シ

○關田嘉七郎君 序デニ唯今ノ關係上モウ一ツ伺<sup>シテ</sup>置キマス、是ハサウ深ク御尋スル程ノコトモアリマセヌガ、賣藥營業稅ト云フモノヲ普通營業稅ト區別シテ居ル理由ヲ御述ベニナリマシタガ、賣藥ト云フモノガ一ノ特許ヲ受ケテスル仕事デアルカラト云フヤウナ御話デゴザイマシタガ、其他ノ特許ニ關スルヤウナヤハリ取引所ノ如キモノ、斯ウ云フモノハ別ノ稅ヲ課シテ居ル、詰リ普通營業稅ト云フモノハ自由營業ノ出來ルモノヲ以テスル、斯ウ云フヤウナ御話デアリマシタガ、併シ此普通營業稅ノ中ニ從フベキモノデモ、賣藥ト同ジノ製造事業ニ屬スルモノ、所謂特許ヲ受ケテヤツテ居ルモノモ幾ラモアラウト思ヒマス、例ヘバ此頃殊ニ特別品トカ實用新案品ノ如キ特許ヲ受ケテヤツテ居ル事業モ幾ラモアリマスカラ、サウ極端ニ御解釋ニナラヌデモ、モウ少シ何カ他ニ理由ガアルデハナイカラト信ズルノデ、モウ少シ詳シイ御説明ヲ願ヒタイ、私ノ疑フノハ賣藥營業稅ハ一體營業稅其モノガ他ノモノヨリ殊ニ重稅デアルカラ、一般ノ附加稅ナドヲ課サレヌト云フ目的デ政府ガ別ニシテ居ツタデハナイカト思フノデ、其邊ニ付テモ明ニシタイト思ヒマス、ソレカラ市稅ノ附加稅若クハ特別稅デアリマスガ、大阪ノ如キハ僅ノコトデ、ドウナツテモト云フクトデアリマシタガ、大阪ノ如キハ免モ角、伊勢ノ神宮、高知ノ中村ノ如キ、恐ラク賣藥ノ特別稅ハ其町ナリ村ナリノ課稅ノ根據ニナシテハ居ナイカト思フ、又富山市ノ如キ多額ノ賣藥業者ガアツテ、其徵稅が富山市ノ大ナル財源ヲ占メテハ居ナイカ、此富山、神宮若クハ中村トカ云フ賣藥ノ多ク出來ル所デハ、其町稅ノ何割位ヲ占メテ居ルカト云フコトモ併セテ知リタイ、ソレカラ今ノ特別稅ヲ取シテ居ルトコロノ額ハ幾ラデアツテ、其町稅若クハ村稅ノ何割ヲ占メテ居ツテ、其村ノ組織ノ上ニドウ云フ風ニナツテ居ルト云フ狀況モ知リタイト思ヒマス、或ハ御察シ申スニ此賣藥稅法ノ改正ト云フモノハ昨年富山市ノ希望デ斯ウ云フモノが出タヤウニモ推測サレマスノデスガ、富山市ハ今マデ隨分高負擔ヲ或ハシテ居ツテ、是ガ制限サレント賣藥業者ニハ利益アルガ、市ト云フ側カラ申スト損ラスルコトハナイカ、若クハ富山ノミノ利益ノタメニ全國賣藥業者ニ對シテ負擔ヲ課スル結果ニナルコトハナイカ、土臺賣藥營業稅其モノガ隨分輕クナインデスカラ、レゼトカ云ツテ妙ナ名前ノモノが出来テ、印紙ヲ貼ラナイモノが出来、ソレガタメニ一方非常ニ打撃ヲ蒙リ、尙附加稅モ餘計ニナルト云フト賣藥業者ノタメニ氣ノ毒ニ感シマスカラ、一ツ十分ニ了解ノ出來マスヤウニ材料モ御示ヲ願ヒ、尙詳シク吾ミニ呑込メルヤウナ御話ヲ望ムノデアリマス

○政府委員（菅原通敬君） 普通營業稅ヲ賦課スルノハ自由營業者デアリ、特別營業稅ヲ課スルノハ或特許營業者デアルト云フコトヲ申上ゲマシタノハ、是ハ勿論大體ヲ申上ゲタノデアッテ、或ハ普通營業稅ヲ課スルモノ、中ニ於テモ特ニ何等カノ取締上許可ヲ要スルト云フヲ以テ異ナリタル課稅ヲシテ居ルモノガアルカ知レマセヌ、併ナガラ今關田君ノ仰セノ如キ特許品ヲ販賣スルト云フヤウナモノハ、何人デモ販賣ガ出來ルノデ、特許ヲ受ケルト云フコトニ付テハ特許品デアリマスガ、其物品ハ何人モ販賣ガ出來ルノデ、ソレハ特許營業トハ申サレマセヌデ、ハリ自由營業ト思ヒマス、兎ニ角大體ニ付テ申上ゲルノデ、或ハ特殊ナルモノニ付テ例外ガアルカ知レマセヌガ、其事ハ御含ヲ願シテ置キマス、ソレカラ此法案ニ從ヒマスト云フト、附加稅ノ賦課が多クナツテ、賣藥營業者ニ重クスルト云フコトニナルダラウト云フ御考ヲ以テ御論ジニナリ、又一方ニ於テハ市町村ニ於テ現ニ課スルトコロノ課稅ヲ制限サル、ト云フコトニナツテ、其財源ヲ失フコトニナリハシナイカト云フ意味ヲ以テノ御論ト兩方アルノデアリマスガ、此タメニ從前負擔シテ居ルヨリモ多クノ附加稅ノ負擔ヲ致サナケレハナラヌト云フコトニハナラヌノデアリマス、以前ニ於キマシテモ市町村ナリ府縣ナリガソレ必要ナル財源トシテ課稅致サウトスレバ、課稅ハ出来タノデアル、ソレヲ今度制限シテ、其制限以上ハ課稅ガ出來ヌト云フコトニナルノデアリマスカラ、寧ロ納稅者ノタメニ便利デアルト云フコトニナリ、納稅者ノ負擔ハ今ヨリハ増スト云フコトニハナラヌノアリマス、ソレト同時ニ現ニ今賦課シテアルヨリモ賦課ハ減ズルコトニナリ、其タメニ財源ヲ失フト云フコトノ恐ガアリハセカト云フコトニナルノデア上ゲマシタ大阪市ニ於テ百分ノ二ヲ失フノミデアッテ、其他ハ各々百分ノ十ヲ課稅シテ居ルノデ、此法律が實施ニナシテモ、ヤハリ其百分ノ十八課稅が出來ルノデ、神宮デモ中村デモ別ニ課稅ヲ減ズルコトハナインデアリマス、從クテ財源ヲ失フト云フコトハナイト云フコトニナルノアリマス、ソレカラ富山市ニ於ケル關係ハ何レ調ベテ御覽ニ入レマスガ、御想像ノ通り此賣藥營業稅ヲ直接國稅ニ編入スルト云フ考ヲ大藏省ニ於テ起シマシタト云フコトハ、富山其他ノ賣藥營業者ノ請願其他ノコトモアッテ、ソレヲ道理ト認メテ此ニ發案シタト云フコトニナツテ居リマス

○陸部總兵衛君 私モ尙同ヒタイノデスガ、賣藥ノ印紙稅ト云フモノハドノ位上リマスカ、ソレヲ此場合御示シヲ願ヒマス、ソレカラ賣藥ニハ營業稅以外ニハ今日他ニ課稅シテ居ルモノガアルカナイカ、ソレモ併セテ同ヒタイ、ソレカラ賣藥營業稅ト云フモノハ確力一割位課稅シテ居ルヤウニ記憶シテ居リマスガ、是ハドノ位ノ割合デゴザイマスカ、ソレヲ同マス、ソレカラ一般ノ普通ノ營業稅ト賣藥營業稅トハ其負擔ノ輕重ノ上ニ於テ賣藥稅ノ方が餘程高イ割合ニナツテ居ルト思ヒマスガ、其割合が御手許デ分ルナラバ此場合御示シヲ願ヒタイ

○政府委員（菅原通敬君） 賣藥印紙稅ハ四十二年一度ニ於テ百八十一萬圓アリマス、ソレテ賣藥營業者ニ對シテ賣藥營業ノ外何等カノ課稅ヲシテ居フヌカト云フ御尋デゴザイマシタガ、國稅ニ就テハ勿論アリマセヌ、併ナガラ賣藥營業者アモ或ハ土地ヲ持ツテ居レバ地租ヲ課スル、所得額ガアレバ所得稅ヲ課スルノデスガ、賣藥營業ニ對シテハ外ニハ無イト云フコトヲ申上ゲマス、ソレカラ賣藥營業稅ト普通營業稅ノ負擔ノ輕重如何ト云フコトニナリマスルト、ソレハ調査スルコトハナカ／＼困難デアリマス、調査が困

難デアリマスカラ、從フテ其間ニドウ云フヤウナ輕重ノ區別ガアルカト云フコトヲ以テ御覽ニ入レルト云フヤウナコトハ勿論出來マセヌガ、大體ニ於テ賣藥營業稅ノ負擔ハ普通營業稅ノ負擔ヨリモ重クナツテ居ルト云フコトハ事實デアラウト思ヒマス、ソレハ先程關田君ニ對シテ御答ヲ致シマシタ通り、賣藥營業ノ如キハ一ノ特許營業デアルノデアル、既ニ政府ノ特許ヲ得他人ノ營ムコトノ出來ナイ營業ヲ致ス、他ノ人ノ營業ノ自由ヲ排斥シテ自ラ營業ヲ營ムノデアリマスカラ、ソレニ就テハ幾ラカ重キ負擔ヲ致スト云フコトハ勿論相當デアルト思フノデアリマス

○森田勇次郎君 段々御説明ヲ承リマスルト、政府が此案ヲ提出セラレタ大體ノ主意ハ賣藥營業稅ヲ直接國稅ノ中ニ加ヘテ、衆議院議員ノ選舉、縣會議員ノ選舉ノ納稅資格ノ中ニ數ヘルト云フノガ第一ニ起ツタ希望デアラウト思ヒマス、是ニハ私モ何等異存ハナイコトデ、賣藥營業稅ヲ納ムル者モ他ノ直接國稅ヲ納ムル者ト同ジ扱ラスルが宜イト思ヒマスガ、其目的ヲ遂ゲルタメニ新ニ茲ニ課稅ノ方法ヲ定メルト云フ必要ハナイノデハナイカト思フ、ツマリ内務大臣が賣藥營業稅ヲ直接國稅ノ中ニ指定サヘスレバソレデ濟ムノデアリマスカラ、其指定ヲスルガタメニ茲ニ附加稅ヲ課スルト云フ新ナル方法ヲ設ケヌテモ濟ムコトデアラウト思ヒマス、若モ之ニテ特別稅トシテ取ツテ居ル額ガ――各府縣若クバ市町村ニ於テ特別稅ナリ附加稅トシテ取ツテ居ル稅額ガ、賣藥營業者ノ負擔ニ耐ヘナイ程ニマデ高ク取ツテ居ルト云フナラバ、之ヲ保護スルタメニ制限ヲ設クルコトハ適當デアルガ、其事柄ハ是マデハ更ニサウ云フコトハ無イ、附加稅ヲ取ツテ居ルトコロハ大阪市外四箇所ベカリ、又特別稅ヲ取ツテ居ルノハ富山市デアルト云フコトデアリマス、其特別稅ハドレダケ取ツテ居ルカ、賣藥營業者ノ耐ヘナイ程度ニ高クナイト云フコトデアルナラバ、附加稅ノ制限ヲ設クル必要ハナイ、若シ賣藥營業者ガ耐ヘナイ程度マデ特別稅若クバ附加稅ヲ課セラレテ居ルカラ、之ヲ救フガタメニ制限ヲ設クルト云フ御主旨ニアラスシテ、直接國稅ニ指定スルが第一ノ御主旨デアルナラバ、ソレヲ指定スルタメニ附加稅ヲ課スルノ原則トシテ定メル必要ハナイ、賣藥營業稅ノ額ハ僅カ一十二萬圓ニアラスシテ、直接國稅ニ指定スルが第一ノ御主旨デアルナラバ、ソレヲ指定スルタメニ附加稅ヲ負擔スル、尙其上ニ府縣ノ附加稅市町村ノ附加稅ヲ負擔スルト云フコトハ營業稅ヲ負擔スル、其地方ノ財源トナル高ハ極ク僅カナモノデアル、此賣藥營業者ト云フ者ハ數が極ク少いモノアリマスカラ、營業者自身ニ取ツテハ新ニ斯ウ云フ課稅ヲサセラレルコトハ餘程苦痛デアラウト思フ、印紙稅ト云フモノデ既ニ藥ニハ稅ガ課セラレテアル、其上ニ又賣藥營業稅ヲ負擔スル、尙其上ニ府縣ノ附加稅市町村ノ附加稅ヲ負擔スルト云フコトハ迷惑ヲ受ケルデアロウ、此法律ノタメニ納稅額ニ對スル權利ヲ確保スルノデアルガ、其權利ヲ得ルト同時ニ非常ナ義務モ負ハネバナラヌコトニナリハセヌカ、故ニ之ハ賣藥營業稅ヲ自今直接國稅トスルト指定ダケシテ、附加稅ノ制限ト云フコトハセヌデモ宜カラウト

思ヒマスガ、ソレヲシナケレバナラヌト云フ理由ヲ伺ヒタ

○政府委員(菅原通敬君) 今ノ御疑ノコトハ實ハ既ニ御分リニナツテ居ルコト、思ヒマシタガ、本案提出ノ理由が全ク其處ニアルノアリマシテ、前ニモ御説明ヲ申シタ譯デアリマス、直接國稅ニ之ヲ指定スルコトニナリマスルト、成程指定サヘスレバソレデ宜ノデアリマス、所ガ指定致シマスルト今日ノ市町村制ノ規定ニ依リマシテ百分ノ五十マデハ任意ニ附加稅ヲ課スルコトニナツテ居ル、今マデハ間接國稅ト云フコトニナツテ居リマスカラ之ニ對シテノ附加稅ヲ課サウト云フ場合ニハ、縱令如何ニ少額ノモノヲ課スルニシテカモ内務大藏兩大臣ノ認可ヲ得ナケレバナラヌ、所ガ之ガ直接國稅ニナリマスト、公然百分ノ五十マデ課稅ヲ受ケルト云フ課稅ヲ受ケルト云フコトニナル、附加稅ノ課稅ヲ受ケルコトニナル、而シテ内務大藏兩大臣ノ認可ヲ經レバ、其百分ノ五十ヲ超エテモ、尙課稅ガ出來ルト云フコトニナル、サウシテ見マスト今御話シニナリマシタ通り一方ニ於テハ納稅資格ノ増加セラル、ト云フコトニ付テ權利ヲ得ルト云フコトニナリマスケレドモ、他方ニ於テハ百分ノ五十マデノ課稅ヲ受クルト云フコトニナリマスカラ、尙負擔ノ上ニ苦痛ヲ感ズルト云フコトニナル、ソレデ直接國稅ニ編入スルニ付テハ、先づ百分ノ五十マデ課稅ヲ得ズ、百分ノ十ヲ超ユル課稅ヲ爲スコトヲ得ズト云フ課稅ノ制限ニナルノデス

○牧野平五郎君 唯今政府委員ノ説明モアリマシテ、此發案ノ御趣意ハ一面ニ選課スルコトヲ得ト云フナハ、之ヲ反對ニ讀ミマスト、百分ノ五ヲ超ユル課稅ヲ爲スコトハ出來ルト云フ取除ケラ置カナケレバナラヌ、其取除ヲ置クト云フノガ此規定デアル、即チ此處ニ書イテアル百分ノ五以内ノ附加稅ヲ課スルコトヲ得、百分ノ十以内ノ附加稅ヲ課スルコトヲ得ト云フタメニ、是マテ間接テアッタモノヲ直接國稅ニスルト云フ御趣意ノヤウデゴザイマシタガ、森田君ノ御質問モゴザイマシタヤウニ、間接國稅ヲ直接國稅トスルト云フ必要ヲ御認メニナルナラバ、ヤハリ法律ノ改正ヲナスジテ、サウシテ是マテ間接國稅デアッタモノヲ直接國稅トシタイト云フコトナラバ、殊更ニ附加稅ヲ御發案ニナラナクタテモ宜イコト、信ズルノアリマス、併ナガラ普通ノ直接國稅ニ致シマスルト、是マテモモソット多イ附加稅ヲ課スルコトガ出來ル、故ニ此賣藥營業者ト云フモノハ、印紙稅ヲ負擔シ尙營業稅ヲ負擔シテ居ルカラ、其上尙多大ナ附加稅ヲ課セラルト、當業モ迷惑アルト云フコトデ多少保護ノタメニ此案ヲ御提出ニナツタヤウニ承ルノアリマス、併シ前ニモ御説明ガアッタヤウニ、此賣藥稅ナルモノニ附加稅ヲ課シテ居リマストコロノ府縣ハ頗ル僅少デアッテ、尙又市町村ガ特別稅トシテ課シテ居ルモノハ、或ハ富山市デアルト云フ御意見デスガ、富山市ニ於テハ僅カ千分ノ一シカ課シテ居ラナイ、ソレガ此案ガ通過致シマスルト、先づ千分ノ五マデハ宜シイ、又百分ノ十マデハ宜シト云フコトニナルト、非常ニ多大ナ附加稅ヲ課セラルト云フ嫌モアル、遂ニサウナラウト思フ、ソレデ前ニ申シマシタヤウニ保護ト云フヤウナ御趣意デアルナラバ、モト少ク或ハ千分ノ幾ツトカ、或ハ百分ノ幾ツトカ云フヤウナモノニナツタ方ガ、保護ノ御趣意モ通り、又當業者モ重稅ヲ負擔シナイコトニナリハシナイカト思フ、其邊ノ御意思ハ如何テスカ

○政府委員(菅原通敬君) サウスルト、附加稅ノ制限ヲ置クノハ必要ダガ、唯附加稅ノ制限ト云フノモト少ナクシタラ宜カラウ、斯ウ云フコトニナルト、ソコハ御意見ニナリマスガ……

○牧野平五郎君 サウ云フ譯ニ往カヌカト云フノデス

○綾部惣兵衛君 私モ前刻政府委員ノ御答辯ヲ伺ヒタ、賣藥ハ特許品デアルガ故ニ、他ノ營業稅ヨリモ重イト云フヤウナ風ニ聽取りマシタガ、自分共ノ考ニシマスルトナツテ居ル、斯様ナ特許品ニ重稅ヲ課スト云フ——他ノ一般ノ營業品ニ比較シ需品トナツテ居ル、斯様ナ特許品ニ重稅ヲ課スト云フ——他ノ一般ノ營業品ニ比較シテ重イ稅ヲ課スト云フコトハ、如何ナル御趣意デアルカ、其以上今日マテ附加稅ガ掛ツテ居ラヌノ拘ラズ、府縣ニ百分ノ五、市町村ニ新タニ設ケタル、保護ト云フコトヲ名義ニシテ、其事實ハ今マテ何處ニモ或土地以外ニハ其必要ガ起シテ居ナリニ拘ラズ、斯カル途ヲ開クト云フ御趣意ハドウ云フノカ承シテ置キタイ、尙又選舉權ト云フモノヲ與ヘテヤルト云フヤウナ、一方ニハ頬ベタフ牡丹餅デ叩カレルヤウナ話デアルケレドモ、是ハ私共甚ダ有難迷惑ナ話デス、私ノ觀察トシマストコロデハ、主ニ賣藥營業者ト云フモノハ——富山縣ノ一部ハ知ラズ全國ニ瓦ツテ觀察シマスレバ、多クハ藥種商若クハ荒物屋、或ハ煙草屋、小間物屋ト云フヤウナ兼業者ガヤシテ居ル、其實際ハ選舉權ハ他ノ方面デ得テ居ル、敢テ斯ウ云フ附加稅マデ御掛け下サツテ選舉權ヲ與ヘテ戴カナイデモ、多クハ選舉權ヲ持シテ居ルカラ今日斯様ナ附加稅ヲ掛けルマデノ恩典ヲ御與ヘニナツテ選舉權ヲ持タシテ戴カナイデモ、差支ナイト私ハ考ヘマスケレドモ、併シ特ニ斯様ナ法ヲ御出シニナルト云フノハ、先刻ノ御答辯ヨリ申シマスレバ、賣藥ハ特許品デ何カ意外ニ儲カリテモスルカラ、尙其以上附加稅モ出來得ル限り掛けケルマデノ恩典ヲ御與ヘニナツテ御趣意デアル、尙私ハ昨年賣藥法ノ委員會デ審査ヲスル當時、政府委員ニ質問ヲシタコトガアル、ソレデ賣藥ト同様ノ販賣方法ヲシテ居ル賣藥類似品ニ對スル藥ニ付テ質問ヲシテ置キマシテ、而シテソレガ圖ラズモ委員會ノ多數ノ認ムル所トナツタ、當時ノ委員長ハ確カ菊池侃一君デアッタ思ヒマズガ、本會議ニ於テ政府ニ斯カルモノニ向シテ課稅スベキモノナリ、政府ガ今日マテ其取調ヲシテ居ラヌト云フコトハ、怠慢デアルト云フコトヲ辯明シテ置イタヤウニ記憶シテ居リマス、此賣藥法ノ改正ヲ審議ヘルニ當リマシテ、序デアルカラニ之對スル政府ノ御考モ、此場合ニ於テ私ハ伺テ置キタイト思ヒマス、免トガゴザイマスガ、其後政府ハドウ云フ御考ヲ御持チニナツテ居ルカ、私ハ合セテ此場合ニ伺ヒタ

○政府委員(菅原通敬君) 賣藥營業稅ノ負擔ハ普通營業稅ノ負擔ヨリモ、多少重ミニナツテ居ル、其事實ハ之ヲ認メルト云フコトヲ申上ゲマシタ、而シテ賣藥營業者ニ對シテ普通ノ營業者ニ對スルヨリモ、多少重キ負擔ヲ命ヅルモ是ハ相當ナル理由ノアルコトデアル、ソレハ賣藥營業ナルモノハ——特許營業デアッテ、他ヲ排斥シテマデモ營業ヲヤツテ行クト云フノデ、自由ノ競争ヲ許サヌモノデアルカラ、ソレニ對シテ多少ノ重キ負擔ヲ命ヅルト云フコトハ、相當ナル理由ノアルコトデアルト申上ゲタノデハアリマスガ、元來賣藥ナルモノハ必要ノモノデアッテ、ソレニ對シテ普通以上ノ負擔ニスルト云フコトハ、ソレハ宜シクナイコトデアル、ソレハドウ云フ譯デアルカト云フ御質問ニナリマスト、是ハ賣藥營業稅ノ根本義ニ立入ラナケレバナラヌトコロノ問題ニナルノデアリマシテ、今賣藥營業

稅ノ可否得失ヲ申上ゲルト云フコトハ、時機テナカラウト思フノデアリマシテ、前カラ說明ヲ申上ゲテ申述ベタトコロニ依テ、御了承ヲ願ヒタイト云フコトニシテ、問題ヲ御譲り致シタイト思テ居リマス、ソレカラ本案ニ依ルト云フト從來賣藥營業稅ノ附加稅ヲ受ケテ居ナカッタモノニ對シテ、更ニ其附加稅ヲ課スルト云フコトニナルノデゴザイマシテ、一方ニ權利ヲ與ヘルト云フコトヲ稱シナガラ、一方ニ於テ負擔ヲ加ヘルノデアルト云フヤウナ御趣意ノ御尋デアリマシタガ、ソレハ餘程私共ノ考ヘテ居ルトコロト違フノデアリマス、此案ガ實施セラレマシテモ決シテ賣藥營業者ニ對シテ、附加稅ヲ強制スルコトニハナラヌノデアル、先程モ申上ゲタ通り今日ニ於テモ即チ間接國稅ト云フモノニナツテ居リマシテモ、課稅ハ受ケテ居ツタ、唯ソレニ對シテハ制限ガナカッタノデアル、然ルニ今回之ヲ直接國稅ト云フコトニ編入スルト云フコトニナリマスト、度々申上ゲタ通り、百分ノ五十或ハソレ以上ノ課稅ヲセラレ、コト、思ヒマス、サウスルト賣藥營業者ノ負擔ト云フモノハ重キニ過ギルト云フコトニナル、直接國稅ニ指定スルト同時ニ、其附加稅ノ制限ト云フモノヲバ受ケマシテ、此以上ハ課スルコトハナラヌゾト云フ制限ヲ其處ニ置カウ、即ち賣藥營業者ニ對シテ御質問ガアリマシタガ、ソレハ御話ノゴザイマス通り、前年ノ議會ニ於テモ問題ニナリマシタ事件デアリマスガ、其後御承知ノ通リ政府ニ於キマシテハ其調査ヲ致シテアル、是ガアリマス故ニ、更ニ賣藥營業者ノ負擔が増ヘルト云フコトニナルト、斯ウ云フ御考ハ如何デアラウカト考ヘテ居リマス、ソレカラ賣藥ト賣藥類似ノ品物トノ區別ニ付キマシテ御質問ガアリマシタガ、ソレハ御話ノゴザイマス通り、前年ノ議會ニ於テモ問題ニナリマシタ事件デアリマスガ、其後御承知ノ通リ政府ニ於キマシテハ其調査ヲ致シテアル、是ガアリマス、何レソレニ付テ綾部君カラ御質問モ出テ居ルヤウデスカラ、ソレニ付テ政府が何分ノ御説明ガアルダラウト思ヒマス

○關田嘉七郎君　チヨット伺ヒマスガ、先程政府委員ノ御演説中ニハ中村ガ幾ラ神宮が幾ラト云フコトヲ御述ベニナツタヤウデスガ、御分リニナツタナラバ此處ニ御話ヲ願ヒタ

○政府委員(菅原通敬君)　此處ニ分シテ居ルダケ申上ゲマス、大阪市ガ一圓ニ付テ十三錢、和歌山ガ十錢、新宮町十錢、中村ガ十錢、ソレカラ廣島市ハ非常特別稅ノマダ廢セラレマセヌ前ニ於テ、本稅定率一圓ニ付テ二十錢……

○關田嘉七郎君　サウ致シマスト換算致シマシタラ、廣島ノハ外ノ割合ニスルト幾ラニナリマスカ

○政府委員(菅原通敬君)　定率一圓ニ付テ二十錢ト云フコトニナツテ居リマスカラ、此包劑稅ト云フノハ一包ニ圓ト云フコトニナツテ居リマス、ソレテゴザイマスカラ彼ノ非常特別稅ガ一圓加ハルト云ス、一包ニ付テ二圓ト云フコトニナリマス、サウスルトニ圓ニ對シテ四十錢ト云フコトニナル割合デアリマスカラ、一圓ニ付テ十三錢三厘……

○委員長(植場平君)　賣藥ノ方ハ御質問モゴザイマセヌカラ本案ハ質問終了ト致シマス、次ハ砂糖消費稅穢物消費稅等ノ徵收ニ關スル法律案、之ヲ議ニ付シマス○關田嘉七郎君　先程菅原主稅局長ヨリ大體ノ御説明ガアッタノデスガ、第三條ニ付テチヨットマダ了解致シ兼ネマスノデ、是ハ關稅法ノ二十九條ノ二ノ場合ヲ指スノデアリヤウナ風ニモ承リマシタノデスガ、餘り明瞭致シマセヌシタカラ、モウ一應三條ニ付テ

明ヲ申上ゲテ申述ベタトコロニ依テ、御了承ヲ願ヒタイト云フコトニシテ、問題ヲ御譲

リ致シタイト思テ居リマス、ソレカラ本案ニ依ルト云フト從來賣藥營業稅ノ附加稅ヲ受ケテ居ナカッタモノニ對シテ、更ニ其附加稅ヲ課スルト云フコトニナルノデゴザイマシテ、

一方ニ權利ヲ與ヘルト云フコトヲ稱シナガラ、一方ニ於テ負擔ヲ加ヘルノデアルト云フヤ

ウナ御趣意ノ御尋デアリマシタガ、ソレハ餘程私共ノ考ヘテ居ルトコロト違フノデアリマス、此案ガ實施セラレマシテモ決シテ賣藥營業者ニ對シテ、附加稅ヲ強制スルコトニハナラヌノデアル、先程モ申上ゲタ通り今日ニ於テモ即チ間接國稅ト云フモノニナツテ居リマシテモ、課稅ハ受ケテ居ツタ、唯ソレニ對シテハ制限ガナカッタノデアル、然ルニ今回之ヲ直接國稅ト云フコトニ編入スルト云フコトニナリマスト、度々申上ゲタ通り、百分ノ五十或ハソレ以上ノ課稅ヲセラレ、コト、思ヒマス、サウスルト賣藥營業者ノ負擔ト云フモノハ重キニ過ギルト云フコトニナル、直接國稅ニ指定スルト同時ニ、其附加稅ノ制限ト云フモノヲバ受ケマシテ、此以上ハ課スルコトハナラヌゾト云フ制限ヲ其處ニ置カウ、即ち賣藥營業者ニ對シテ御質問ガアリマシタガ、ソレハ御話ノゴザイマス通り、前年ノ議會ニ於テモ問題ニナリマシタ事件デアリマスガ、其後御承知ノ通リ政府ニ於キマシテハ其調査ヲ致シテアル、是ガアリマス、何レソレニ付テ綾部君カラ御質問モ出テ居ルヤウデスカラ、ソレニ付テ政府が何分ノ御説明ガアルダラウト思ヒマス

○委員長(植場平君)　如何デス、大體ノ御質問ハ盡キタヤウデスガ……

○關田嘉七郎君　チヨット伺ヒマスガ、御分リニナツタナラバ此處ニ御話ヲ願ヒ

○政府委員(菅原通敬君)　此處ニ分シテ居ルダケ申上ゲマス、大阪市ガ一圓ニ付テ十三錢、和歌山ガ十錢、新宮町十錢、中村ガ十錢、ソレカラ廣島市ハ非常特別稅ノマダ廢セラレマセヌ前ニ於テ、本稅定率一圓ニ付テ二十錢……

○關田嘉七郎君　サウ致シマスト換算致シマシタラ、廣島ノハ外ノ割合ニスルト幾ラニナリマスカ

○政府委員(菅原通敬君)　定率一圓ニ付テ二十錢ト云フコトニナツテ居リマスカラ、此包劑稅ト云フノハ一包ニ圓ト云フコトニナツテ居リマス、ソレテゴザイマスカラ彼ノ非常特別稅ガ一圓加ハルト云ス、一包ニ付テ二圓ト云フコトニナリマス、サウスルトニ圓ニ對シテ四十錢ト云フコトニナル割合デアリマスカラ、一圓ニ付テ十三錢三厘……

○委員長(植場平君)　賣藥ノ方ハ御質問モゴザイマセヌカラ本案ハ質問終了ト致シマス、次ハ砂糖消費稅穢物消費稅等ノ徵收ニ關スル法律案、之ヲ議ニ付シマス○關田嘉七郎君　先程菅原主稅局長ヨリ大體ノ御説明ガアッタノデスガ、第三條ニ付テチヨットマダ了解致シ兼ネマスノデ、是ハ關稅法ノ二十九條ノ二ノ場合ヲ指スノデアリヤウナ風ニモ承リマシタノデスガ、餘り明瞭致シマセヌシタカラ、モウ一應三條ニ付テ

御説明ヲ煩シタイト思ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君)　唯今關田君ノ御尋ニナリマシタ第三ノハスウ云フコトニナルノデアリマス、砂糖消費稅、織物消費稅、石油消費稅法ニ於テハ各稅關保稅倉庫カラ引取ルトキノコトデ、吾ミノ方ノ本體トシテ入ツテ居リマス、此三種ノ場合ハ

關稅法ニ謂フ所ノ多ク脫稅、詰リ密輸入ト云フコトガアツタ場合ニ、三條ノ規定が行ハレルノデアリマス、先刻他ノ政府委員が説明致シマシタ此砂糖トカ織物トカ石油トカ云

フモノガ、三十九條ノ規定ニ依テ汽車ニ依リ陸路運搬サレテ行ク途中ニ於テ、偶々事故ノタメニ其貨物が相當ノ期間内ニ目的地ニ達シナカッタト云フトキニ課スベキ關稅ニアリマス、サウ云フヤウナ種類ノ稅モ取ラネバナラヌノデアリマス、所ガ此規定が現行ノ砂糖織物其他ノ稅法ニ規定ガアリマセヌ故ニ、三條ヲ設ケテソレヲ補ツテ行クト、斯ウ云フ説明ヲ先程他ノ政府委員ハ致シタノデアリマス、其時ニハ犯則密輸入ニナツタ場合ト云フヤウナコトヲ、他ノ政府委員ハ此所ニ於テ説明致サナカツタヤウデアリマスガ、唯今申スマウナ場合ニ於テハ是非トモ關稅ヲ取ル、是ハ是等ノ消費稅ヲ合セテ取ルト云フコトノ規定ヲ設ケマセヌ、今日ニ於テ法律ノ不備ヲ補フニハ、此三條ノ規定ヲ要スルトスウ云フ趣意デアリマス

○牧野平五郎君　此砂糖織物消費稅ノ中ノ改正ノ法律ニナリマシタ部分ハ、此理由書ニアルガ如ク、關稅法ノ改正ニ伴フテ必要が生ジテ御提出ニナツタモノト見テ宣シイ規定ハアリマセヌ

○關田嘉七郎君　尙私ハ了解致シ兼ネマスカラ、成ベク委シク御説明ヲ願ヒタイ、サウシテ能ク了解が出來ルヤウニ願ヒタイ、第三條ノ唯今御聞キ申シタ法文ニ依リマスルト云フト、是レ<sup>ノ</sup>ノ稅法ニ依テ稅金ヲ徵收スル場合ノ外ト申シマスト、此稅金ヲ徵收スル場合ト言ヘバ先づ是等ノ稅法ニ依テ徵收スルト云フコトハ其通りアリマスガ、ソコデ其外ニ持テ行シタ場合ノ外、其時々ニ關稅ヲ徵收スル場合ニ於テト云フモノハ、此點ヲ見マスルト、犯則トカ又ハ期間ノ經過シタト云フコトハ法文ノ上カラハ解釋が出來ナイヤウナ心持ガ詰リ強クサレマス、是等ノ品物ハヤハリ皆關稅徵收サレルダラウト思ヒマス、何所ニモ關稅ヲ徵收サレヌデ輸入サレル品物ハナイコト思ヒマス、唯此所ニアリマス犯則トカ又ハ密輸入サレルト云フコトガ、此第三條ニ於テハハキリ了解ガ致兼ネマス、モウ少シ了解ノ出來マスヤウニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君)　御答致シマスガ、砂糖消費稅穢物消費稅法ヲ御覽ニナリマスト云フト、是等ノモノガ外國カラ若シ入<sup>テ</sup>來ル砂糖若クハ織物デアリマスルト云フト、法文ニ於テハ關稅若クハ保稅倉庫カラ引取ルトキ、消費稅ヲ取ルトスウ云フ規定デアリマス、ソレ故ニ關稅若クハ保稅倉庫以外カラ引取ルトキニ、砂糖消費稅法穢物消費稅法ヲ取ルコトニナツテ居ラヌ、是等ノモノガ入ル場合ハ稅ヲ取ラヌモノト見ル外ハナイ、詰リサウデナイモノハ密輸入カ何カノトキヨリ外ハナイ、當然外國ノ貨物ハ稅關ヲ通ツテ關稅ヲ拂<sup>テ</sup>居ラナケレバナラヌノデアリマスカラ、

多クハ密輸入ナドヲスル場合ニアリマス、稅關以外ニ稅關ノナイ所カラ入ルト云フ場合ニハ、若シツレが發見サレマシタナラバ、關稅法三於テハ、關稅法違反トシテ取ルベキ關稅取リマス、同時ニ外國カラ來ルトコロノ外國カラ入ル砂糖織物ガアレバ、是ニハ無論消費稅ノ規定ガアリマスカラ、其消費稅ハ是非トモ取ラネバナラズ、其場合ノ場合ニ應ズル規定が現行ニ缺ケテ居ルノデアリマス、ソコニ三條ヲ以テ道ヲ設ケテ之ヲ補ツテ必ズ稅關保稅倉庫カラ入ランデ、其時ノ場合、其他ノ場合ニ於テモ關稅ヲ徵收スル場合ニハ、關稅ノ納稅義務者ノ方カラ取ルト云フノデ、此規定ハ出來テ居リマス、先刻此改正案ハ關稅ノ改正ニ伴フタノミノ此改正ナリヤ否ヤト云フ御問ヒガアリマシテ、ソレノミニアルト云フコトノ答ガゴザイマシタガ、唯今ノ二條ノ規定ハ關稅法ノ改正ニ伴ハレテ、同時ニ現行ノ砂糖織物石油消費稅ニ於ケル法律ノ不備ヲモ補フコトニナシテ居リマス、其點ハ此處ニ訂正ヲ申上ゲテ置キマス。

○關田嘉七郎君 唯今ノ御説ノ初メノ所ハ略々了解致シマシタガ、サウ致シマスト勅令ノ定ムルトコロニ依シテ關稅納稅義務者ヨリ其稅金ヲ徵收致シマスニハ、關稅納稅義務者ト云フモノハ此關稅法ノ方ヲ既ニ義務者ハ據ツテ居ルト云フヤウニ先日來聞イテ居リマスガ、此所ニ勅令ノ定ムルトコロニ依ルト云フ場合ヲ指定致シマシタモノデアリマスガ、其勅令云々ト云フコトヲ一ツ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 此勅令ト云フコトハ申上ゲマセヌシタガ、是ハ骨牌ノミニ關シテ此法律ノ必要ガアルノデス、骨牌ハ稅關ノ保稅倉庫ノ方デ取ル、今ハ其輸入ニ就テ規定ガアリマス、所ガ若シスウ云フ骨牌が稅關カラ入ラズバ他ノ道カラ入シテ來ルト云フコトガアル場合ニハ、法律ノ本體が印紙ヲ貼シテ引取レト云フノガ法律ノ本體デアリマスカラ、其場合ニハ犯則トナツテ稅關外カラ密輸入シタト云フ場合ニ於テハソレニデスナ、印紙ヲ貼ラセルコトハ甚ダ不便テアリマス故ニテス、ソレハ印紙ヲ貼ラズデ金ヲ納メテモ宜イト、斯ウ云フコトヲ此改正案が規定ニナリマスト云フト、後方カラ勅令ヲ出シテ極メルノデアリマス、ソコテ此處ニ勅令ノ定ムル所ニ依ルト云フ規定ヲ設ケタ譯デアリマス

○關田嘉七郎君 唯今ノ御説明ニ依ルト、砂糖蜜水織物石油ト云フモノニハ、此「勅令ノ定ムル所ニ依リ」ト云フ十文字ハ關係ノナイコトニナリマスカ、念ノタメニ明カニシタトイ思ヒマスカラ、之ニ付テ明瞭ニ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 唯今關田君ノ御尋ノモノハ、骨牌以外ニモアリマスノデ、織物等ニシテモ詰リ稅金ヲ徵收スル手續ナド勅令デ定メナケレバナラヌ必要ガアリマス

○關田嘉七郎君 他ノコトハ能ク承知致シマセヌガ、此織物稅法ニ依リマスト、若シ密輸入ト云フヤウナ場合ニハ、當然織物稅法違反ニナルノテ、一ノ脫稅ニナルベキモント思フ、其場合ニハ相當ニ織物稅法ニ依テ處分が出來ル規定ガアリマスカラ、殊更ニ何等斯ウ云フヤウナ法令ヲ設ケル必要ハナイカト考ヘマス、即チ若シ假リニ織物消費稅ハ製造場稅關、又ハ保稅倉庫ヨリ品物ヲ引取ル者ガ之ヲ納付スルト云フノデ、納付セシテ之ヲ引取ルコトニナレバ、織物稅法違反ニナリ、相當ノ處分方法ガアリマスカラ、

關稅ノ方ハ免ニ角別ニ關稅ヲ徵收スル方法モアリマセガ、稅金ト云フモノハ相當ニ

口法律自然ノ結果トシテ、稅務署長ナリ何ナリカラ罰金及消費稅ヲ納付スル通告が出来マスカラ、勅令ニ定ムルト云フノハドウニ云フ場合ヲ指定致シマシタカ、モウ一應御説明ヲ煩ハシタイト思ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 唯今御答致シタコトハ少シ混雜致シマシタガ、此「勅令ニ定ムル所ニ依リ」ト云フコトヲ此ニ加ヘマシタノハ、主トシテ先キニ申上ゲマシタ骨牌ノ稅金ハ、印紙ニ依シテ納付スルト云フコトガ本則ニナシテ居ル故ニ、若シ印紙ヲ貼ラズシテ引取ツタモノヲ差押ヘタト云フ場合ニ於テ、其稅金ヲ取ル場合ニ其徵收ノ手續ヲ勅令ニ定メル必要ガアルト云フノデ、此勅令ノ定ムル所ニ依リト云フコトヲ加ヘタノデアリマス、又完ク骨牌ノミデナク、糖水、織物、砂糖、石油等ニ付テモ亦別ニ勅令ニ於テソレト徵收ノ手續ヲ極メル、斯ウ云フ必要カラ此「勅令ノ定ムル所ニ依リ」ト云フコトヲ加ヘタノデアリマス

○關田嘉七郎君 餘リ諄イヤウデアリマスガ、當業者カラ見ルト恐ラク此勅令ヲ以テ定ムルト云フ文字ガ、數多ケレバ多イ程多ク心配セナケレバナラヌ、又此取扱納稅方法ニ於テ當業者ノ最モ考慮ヲ費ヤサナケレバナラヌノデ、尙詳シイ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、勅令ニ定ムルトコロニ依リト云フ法文ノ起草ニ付テハ、凡ソ是レノモノハ勅令ニ定ムルトコロニ依ルト云フ豫定ガナケレバナラヌト思ヒマス、ドウモ斯ウ云フヤウナ場合ニ於テ骨牌ノコトハ了解致シマシタガ、其他ドウ云フコトニ付テ勅令ニ御規定ニナル御見込デアリマスカ、甚ダ心許ナク思ヒマスカラ、了解ノ出來マスヤウニ御説明ヲ煩シタイト思ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 御答致シマスルガ、別ニ變ツタ規定ヲ勅令ニ定ムルト云フ趣意デハアリマセヌ、詰リ斯ル本法ノ規定ニ依ラズシテ、外國ノ砂糖織物等が這入シタ場合ニ、消費稅ヲ取ルト云フコトハ稅務署ニ於テ取ルノデナク、是ハ稅關ニ於テ取ルト云フ唯手續上ノコトヲ勅令ニ於テ定ムルニ遇ギヌノデ、消費稅以外ノ餘計ノ稅ヲ取ルト云フノデハナノデアリマス

○富島暢夫君 第二條ヲ設ケタ精神ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 此第二條ナシニ置クト云フト、關稅法ノ第三十九條ニ依ル陸路運送ニ依テ保稅倉庫カラ外國ノ織物砂糖ヲ持出ストキニ、直クニ消費稅ニ依テ稅ヲ取シテシマハナケレバナラヌト云フコトニナル、直チニ取テシマフコトニナルト、折角外國カラ陸路運送ヲ開イタ目的ヲ達シマセヌカラ、關稅モ取ラズニ運送サセル同時ニ、消費稅モ取ラズニ運送サセ、愈々運送シテ行ツタ先キニ於テ、引取ルトキモ關稅モ消費稅モ取ルト云フタメニ、此第二條ヲ設ケマシタノデアリマス

○關田嘉七郎君 唯今御説明デゴザイマスガ、サウスルトスウ解釋スルト一番適當ト思ヒマス、デーッ申上ゲマスガ、此前者ハ各稅法ニ依シテ稅務官吏ガ徵收スルト先ア假定シテ、アトノ方ハ稅關官吏ガ徵收スル場合ニ勅令ニ其取方ヲ極メル、斯ウ云フ風ノ意味ニナリマスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 大體ハ御問ノ通リデアリマス、普通ノ場合ニ於テハ普通ノ稅法ノ規定ニ依シテ引取ラヌ砂糖、織物、石油等ハソレ<sup>ク</sup>規定通り引取ルトキニ課稅ヲスル、其以外ノ場合ニハ砂糖、織物、石油等ニ付テ消費稅ヲ取ルカ、關稅ヲ

徵收スル場合ハ關稅納付ノ義務者ヨリ消費稅ヲ取ルト云フニ過ギナ、其手續ハ勅令

デ極メルト云フコトアリマス

○委員長(植場平君) 私モ一ツ關田君トノ御問答ノ間ニ解セナイコトガアルカラ御尋  
ヲ致シマス、此後段ノ今ノ問題ニナツテ居ルトコロノ關田君ノ御心配ニナツテ居ル特ニ勅  
令ニ避ケタノハドウ云フ譯カ、勅令ニ避ケナイデ、法文ニスックリ其規定ヲ明カニシテ置ケ  
バ疑問ハナカラウト思ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 其點ハ先刻説明致シタ積リテアリマスガ、骨牌ノ稅ト  
云フモノハ外國カラ入ル骨牌ニハ、稅關保稅倉庫カラ骨牌ヲ引取ルニ當リ、稅金ニ相  
當スル印紙ヲ貼テ消費稅ヲ納付セヨト言フコトニナツテ居ル、所が順序能ク稅關カラ  
引取ルモノナレバ濟シテシマイマスガ、茲ニ關稅ノ保稅倉庫以外カラ外國ノ骨牌ガ入ッ  
テ來ル場合ニハ、ソレガ多ク密輸入ト云フ場合デ、斯ウ云フ場合ニ其骨牌ヲ差押ヘタト  
キニハ、印紙ヲ免ニ角貼ラセテ納稅サセナケレハナリマセヌガ、是ハ甚ダ不便デアルカラ骨  
牌ノ印紙ノ如キ印紙ニ依ラズシテ金錢ヲ取ルコトノ出來ルヤウニ徵收上ノ便宜ノタメニ  
勅令テ規定シヤウト云フノハ、骨牌ニ付テ申上ゲタ點テアリマス、骨牌以外ノ砂糖、織  
物、石油等ニ付テハ只今申上ケタ通り普通ノ稅金ハ稅務署ニ於テ徵收スル方針デア  
リマスガ、斯様ナ場合ニ於テハヤハリ消費稅モ稅關ニ於テ徵收スルト云フヤウナ手續ヲ  
勅令デ極メルノアリマシテ、勅令ニ於テハ決シテ手續以上ノコトヲ規定スル考ハナイン  
デアリマス

○關田嘉七郎君 一ツソレデハ意味ヲ明カニスルタメニ御答辯ヲ願シテ置キマス、今マテ  
現在ノ法律デモ斯ル場合ガゴザイマシタ現在ノ關稅法デ、織物其他ノ消費稅ニ斯ル場  
合ガアリ得ルト云フ御詰アリマシタ、ヤハリ斯ウ云フ事柄ガ實際生ジテ居ツタデアラウ、  
其場合ニハドウナツテ居ルカ、詰リ二條ヲ——關稅法ノ法律ヲ改正スルタメニ生ジタデナ  
クハ殊ニ新ニ設ケタ條項ニ屬スルモノト思ヘレマス、故ニ現在ハヤハリ斯ウ云フコトガアツ  
ニ違ヒナイ、ソレ等ニ付テハドウ云フコトニナツテ居リマスカ、又ソレニ付テ此法律ハドウ云  
フ關係ニナツテ居ルカト云フヤウナ御説明ニナレハ分リマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 只今關田君ノ御尋ノ通り現在モ斯ウ云フ事實ノ起ル  
場合ガアリマス、其場合ニ於テハ詰リ稅法ノ定ラヌ點ヲ補フ方法トシテ、密輸入等ニ於  
テ入ツタココノ織物ヤ砂糖等ニ付テハ、消費稅ヲ含メタ價格ニ依ツテ密輸入ノ場合ニ  
於テハ其品物ヲ公賣スルトキニ引取人カラ消費稅ヲ拂ハセルト云フ手段ヲ採シテ、今マ  
デハヤツテ居ルノアリマス、將來ニ於テハサウ云フヤリ方ヲ致シマセヌデ、二條ノ規定ニ  
基イテ明カニ規定ラシタ方が明確ニ往クト云フコトニナリマス

○關田嘉七郎君 サウシマスト二條ノ規定ガゴザイマセヌケレバ、普通ノ消費稅ト云フ  
モノハ表向ノ理由カラ見マスルト徵收ガ出來ナカツタコトニナツテ居ルト解釋シテ宜シイカ  
○政府委員(櫻井鐵太郎君) 政府ノ見ルトコロデハ、消費稅ト云フ名前デナクシテ、  
外ノ名前ニ入ツタモノハ當然國庫ニ消費稅ニ相當スルトコロノ金ガ入ツテ居ル、今日ノト  
コロハ斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、將來ニ於テモ此改正ニ依テ關係ヲ明カニシテ斯ウ  
云フコトニナルト思ウテ居リマス

○關田嘉七郎君 詰リ消費稅トシテ取ルコトガ出來ナカツタ、斯ウ云フ意思ニナリマス

カ、此ニ條ヲ設ケマスレバ消費稅トシテ徵收スルコトが出來ルヤウニナル、斯ウ云フ趣意  
ニ解釋シテ宜シイカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 御尋ノ通り消費稅トシテ通テ居レバ、消費稅ニ相當  
スル金額ガ徵收サレテ居リマス

○委員長(植場平君) モウ質問ハ終了シテ宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(植場平君) ソレデハ付託ニナツタニ案トモ質問ハ終了致シマシタ、今日ハ  
是ニ散會ヲ致シマシテ、イヅレ討論ノ日ハ公報ヲ以テ申上ケルコトニ致サウト思ヒマス、  
政府モ餘程急イテ居ラル、ヤウデアリマスカラ、成ベク早ク開キタイト思ヒマス、諸君ニ於  
テモドウカ御修正等ノ箇條ガゴザイマシタナラバ、十分御考慮ヲ願シテ、討論ノ日ハ成ベ  
ク速ニ決定致シタイト思ヒマス

午後三時二十一分散會

明治四十四年三月十五日印刷

明治四十四年三月十六日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局